

project	akihisa hirata architecture office	date	scale	subject
図書館等複合施設新築(衛生設備)工事	株式会社平田晃久建築設計事務所 106-0031 東京都港区西麻布2-8-13Fe西麻布ビル 一級建築士第339532号 杉山征利 2-8-13 nishi-azabu minato-ku tokyo 106-0031 一級建築士事務所 東京都知事登録第57148号 tel 03-3409-1455 fax 03-3409-1458	オーク・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド 一級建築士事務所 東京都知事登録 第35571号 一級建築士 登録番号 第323660号 設備設計一級建築士 大臣登録4317号 飯原 廣高	R04.09.30	N.S 給排水衛生設備 特記仕様書(2) P-003

[illegible]

project 図書館等複合施設新築(衛生設備)工事	akihisa hirata architecture office 株式会社平田晃久建築設計事務所 一級建築士第339532号 杉山征利 一級建築士事務所 東京都知事登録第57148号	株式会社平田晃久建築設計事務所 106-0031 東京都港区西麻布2-8-13Fe西麻布ビル 2-8-13 nishi-azabu minatoku tokyo 106-0031 tel 03-3409-1455 fax 03-3409-1458	ARUP オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド 一級建築士事務所 東京都知事登録 第33571号 一級建築士 登録番号 第323660号 設備設計 一級建築士 大丘登幹4317号 萩原 廣高	date R04.09.30	scale N.S	subject 給排水衛生設備 特記仕様書(3)	P-004
-------------------------------	--	--	---	-------------------	--------------	-----------------------------	-------

(い)		(ろ)		本件の対応	
		図書の種類	記載事項		
法第28条 (居室の採光及び換気)	第2項から第4項まで	換気設備の構造詳細図	火を使用する設備又は器具の近くの排気フードの材料の種別	ステンレス製	
法第35条 (特殊建築物等の避難及び消火に関する技術基準)	令第126章第3項	排煙設備の構造	排煙口の構造	令第126条の3に準ずる	
			排煙口に設ける手動開放装置の使用方法	令第126条の3に準ずる	
			排煙風道の構造	令第126条の3に準ずる	
			排煙設備の電気配線に用いる配線の種別	令第126条の3に準ずる	
			給気室の構造	令第126条の3に準ずる	
			排煙設備の給気口の風道に用いる材料の種別	令第126条の3に準ずる	
法第36条 (この章の規定を実施し又は補足するため必要な技術的基準)	令第112条第15項及び第16項 (防火区画)	耐火構造等の構造詳細図	防火設備の構造、材料の種別及び寸法	防火ダンパー等は昭和48年建設省告示2565号及び平成12年建設省告示第1376号に適合する構造のものを使用する。	
	令第114条(建築物の界壁、間仕切壁及び隔壁)	耐火構造等の構造詳細図	界壁、防火上主要な間仕切壁又は隔壁の断面及び防火設備の構造、材料の種別及び寸法	令第114条に準ずる	
	令第129条の2の4第1項	建築設備の構造強度	建築設備の支持構造部及び緊結金物のさび止め又は防食のための措置	給湯設備は、風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の振動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とすること。 満水時の質量が15kgを超える給湯設備については、地震に対して安全上支障のない構造として、平成12年建設省告示第1388号に定める措置を講ずる。	
			配管設備及び支持固定に講じた地震その他の振動及び衝撃の緩和のための措置		
	令第129条の2の4第2号	建築設備の構造強度	昇降機以外の建築設備の構造方法	令第129条の2の4第2号に準ずる	
	令第129条の2の4第3号	建築設備の構造強度	屋上から突出する水槽、煙突等の構造計算の基準	－	
	令第129条の2の5 (給水、排水その他の配管設備の設置及び構造)	配管設備の構造詳細図	配管設備の構造	令第129条の2の5に準ずる	
			腐食するおそれのある部分及び当該部分の材料に応じ腐食防止のために講じた措置	コクリート埋設部(貫通部含む)は防食テープ巻きを施す。	
			圧力タンク及び給湯設備の安全装置の構造	給湯設備は逃し弁の取付けを行う。	
			水槽、流しその他水を入れ、又は受ける設備に給水する飲料水の配管設備の水栓の開口部の構造	飲料水の器具はJIS規格品を使用し、吐水口空間を確保する。	
			給水管の凍結による破壊のおそれのある部分及び当該部分に講じた防凍のための措置	(衛生器具付属品と見なされる器具及び配管を除く)地中配管以外の屋外配管には保温を行う。	
			金属製の給水タンク及び貯水タンクに講じたさび止めのための措置	－	
			排水のための配管設備の容量及びその算定方法並びに傾斜	右記、国土交通省設計基準の算定方法による。	
			配管設備に講じた排水トラップ、通気管等の設置等の措置	器具付属の排水トラップ及び通気管を設置する。	
			配管設備の覆いの有無	防凍・防露・遮音に要する覆いを行う。	
			飲料水の配管設備に設ける活性炭等のろ材その他これに類するものを内蔵した装置の位置及び構造	－	
			給水管に講じたウォーターハンマー防止のための措置	減圧弁及びウォーターハンマー対応器具。	
			給水タンク等に設けるマンホールの位置及び構造	水槽上部に施設式マンホール(φ600mm以上)を設置する。	
			給水タンク等(圧力タンクを除く)に設けるオーバーフロー管の位置及び構造	オーバーフロー管は間接排水とする。	
			排水のための配管設備の構造	昭和50年建設省告示第1597号による	
			オーバーフロー管から水が逆流するおそれがある場所に設置する給水タンク等の場合は、浸水を容易に覚知することができるよう講じた措置	令第129条の2の5に準ずる	
			給水タンク等(圧力タンクを除く。)に設ける通気のための装置の位置及び構造又は給水タンク等(圧力タンクを除く。)の容量	令第129条の2の5に準ずる	
			排水槽(排水を一時的に滞留させるための槽をいう。)の構造	令第129条の2の5に準ずる	
			排水トラップ及び阻集器の位置及び構造	器具付属の排水トラップを使用する。 昭和50年建設省告示第1597号第2第三第四号に定める措置を講ずる。	
			排水再利用配管設備の構造	－	
	ガス栓及びガス漏れ警報設備の構造	令第129条の2の5に準ずる			
	令第129条の2の6 (換気設備)	配管設備の使用材料表	配管設備に用いる材料の種別	特記仕様書による	
配管設備の使用材料表			垂鉛鉄板製、ステンレス製		
令第129条の2の7 (冷却塔設備)		冷却塔設備の使用材料表	冷却塔設備の主要な部分に用いる材料の種別	－	
			風道の構造	別紙平面図参照	
			防火設備及び特定防火設備の位置	令第129条の2の6に準ずる	
			排気筒の立上り部分及び頂部の構造	給気口(ガラリ)及び排気口(ハイフート等)には防鳥網、防虫網などを設置する。	
令第129条の2の6 (換気設備)	換気設備の構造詳細図	給気機の外気取り入れ口、給気口及び排気口並びに排気筒の頂部に設ける雨水又はねずみ、虫、ほこりその他衛生上有害なものを防ぐための設備の構造	給気口(ガラリ)及び排気口(ハイフート等)には防鳥網、防虫網などを設置する。		
		直接外気に開放された給気口又は排気口に設ける換気扇の構造	外気の影響を受けないよう下向きとする。		
		中央管理方式の空調調和設備の空気清浄装置に設ける過材、フィルターその他これらに類するものの構造	合成繊維不織布(比色法15～65%)		
		換気設備の使用材料表	風道に用いる材料の種別	垂鉛鉄板製、ステンレス製	
		水道法 (昭和32年法律第177号)第16条	給水装置の構造詳細図	給水装置の構造	水道法第16条に規定する給水装置(以下単に「給水装置」という)の構造
				給水装置の使用材料表	給水装置の材質
下水道法(昭和33年法律第79号)第10条第1項	排水設備の構造詳細図	排水設備の構造	下水道法第10条1項に規定する排水設備は同施工令第8条の規定に従うこと。		
		排水施設の構造詳細図	排水施設の構造		
下水道法第30条第1項		排水施設の構造	下水道法第30条第1項に準ずる		

(い)	(ろ)		本件の対応
	図書の種類	記載事項	
高圧ガス保安法 (昭和26年法律第204号)第24条	家庭用設備の構造詳細図	閉止弁と燃焼器との間の配管の構造	
		硬質管以外の管と硬質管とを接続する部分の終付状況	
		燃焼器の排気筒の構造及び取付状況	
		燃焼器の排気筒を構成する各部の接続部並びに排気筒及び排気筒の接続部の取付状況	
		燃焼器と直接接続する排気筒と燃焼器との取付状況	
		密閉燃焼式の燃焼器の給排気部(排気に係るものに限る)を構成する各部の接続部並びに給排気部及び燃焼器のケーシングの接続部の取付状況	
		燃焼器の排気筒に接続する排気扇が停止した場合に燃焼器へのガスの供給を自動的に遮断する装置の位置	
		ガス事業法施行規則第106条第2号イに規定する建物区分のうち特定地下街等又は特定地下室等に設置する燃焼器とガス栓との接続状況	
		燃焼器の排気筒に用いる材料の種別	
		燃焼器の排気筒に接続する排気扇に用いる材料の種別	
ガス事業法 (昭和29年法律第51号)第40条の4	消費機器の構造詳細図	密閉燃焼式の燃焼器の給排気部(排気に係るものに限る)に用いる材料の種別	
		貯蔵設備の構造	
		バルブ、集合装置、気化装置、供給管及びガス栓の構造	
		貯蔵設備に用いる材料の種別	
液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律 (昭和42年法律第149号)第38条の2	供給設備の構造詳細図	消費設備の構造	
	供給設備の使用材料表		
	消費設備の構造詳細図		

その他		
施工の関係上やむを得ず発生する可能性の高い変更等	換気設備、配管設備等	経路の変更が発生した場合は、同等の性能である事を計算書等によって確認、区画形成に大きな変更がないことを示す図面によって確認する。
申請段階で示す具体的な設備機器の品番に関する扱い	設備機器表	1種種の構造詳細(品番)を記載した上で、当該設備機器その他同一仕様(材料、性能等)である事を計算書等によって確認する。

区画貫通処理その他		大臣認定番号表			
不燃材以外の区画貫通処理	右記の大臣認定品による貫通処理を行う。	製造者名	使用材料	認定番号(参考)	対象機材
その他の配管区画貫通	建築基準法施行令第112条に規定する耐火構造等の防火区画を貫通する配管の保温は、その貫通する部分をロックウール保温材で行い、すき間をモルタルで充填する。	積水化学工業	冷媒用被覆銅管用区画貫通処理材(床)	PS060FL-0776	冷媒配管
		積水化学工業	冷媒用被覆銅管用区画貫通処理材(RC壁)	PS060WL-0131	冷媒配管
		積水化学工業	冷媒用被覆銅管用区画貫通処理材(中空壁)	PS060WL-0130	冷媒配管
ダクトの区画貫通部処理	ダクトの区画貫通部は1.6mm以上の鋼板製としFDを設置する	積水化学工業	塩化ビニル管用区画貫通処理材(床)	PS060FL-0070	
火気使用の排気ダクト	ダクトはすべてロックウール50mm巻きとする。	積水化学工業	塩化ビニル管用区画貫通処理材(壁)	PS060WL-0063	
グリース阻集器、和風大便器の区画貫通処理	建築基準法施行令第129条の2の5第七号ハの規定を満たす構造とする。	因幡電機産業	冷媒用被覆銅管用区画貫通処理材(片壁)	PS060WL-0777	冷媒配管
		未来工業	CD管、PF管(壁)	PS060WL-0387	
		TOTO	和風大便器耐火カバー	PS060FL-0240	
		フネンアクロス	耐火二層管(床)	PS060FL-0454	
		フネンアクロス	耐火二層管(壁)	PS060WL-0534	

排水のための配管設備の容量及びその算定方法並びに傾斜

国土交通省設計基準

(1)排水横枝管及び排水立管の管の口径は、器具排水負荷単位に基づき、次表により決定する。

(注) 1. 大便器は2個まで
2. 大便器は6個まで

管径	器具排水負荷単位の合計			
	排水横枝管器具排水管の横立管	階数3階までの排水立管	階数3階をこえる排水立管	
			器具排水負荷単位の合計	1階分の排水負荷単位の合計
30A(11/4B)	1	2	2	1
40A(11/2B)	3	4	8	2
50A(2B)	5	9	24	6
65A(21/2B)	10	18	38	9
75A(3B)	14(注1)	27	54(注2)	14(注2)
100A(4B)	96	192	400	72
125A(5B)	216	432	880	160
150A(6B)	372	768	1520	280
200A(8B)	840	1760	2880	480

(2)排水横主管の管の口径は、器具排水負荷単位及び配管勾配により、次表により決定する。

管径	配管勾配	
	1/100	1/50
	器具排水負荷単位の合計	器具排水負荷単位の合計
50A(2B)		21
65A(21/2B)		22
75A(3B)	18	23
100A(4B)	104	130
125A(5B)	234	288
150A(6B)	420	
200A(8B)	960	

認定品目			
品目	機材名	適用範囲	記 事
保温材	ポリスチレンフォーム保温材	保温板及び筒以外の成形	JISマーク表示認可工場で製造されたもの
ポンプ	消火ポンプユニット		(財)日本消防設備安全センターの認定証票が貼付されたもの
排煙機	排煙機		(財)日本建築センターの性能評定マークが貼付されたもの
ガス漏れ警報装置類	ガス漏れ警報器	中継器及び受信機	(財)日本ガス機器調査協会の合格証票又は高圧ガス保安協会の検定合格証票が貼付されたもの
	ガス漏れ警報装置		日本消防検定協会の検定合格証票が貼付されたもの
ダクト付属品	防火ダンパー		(財)日本ガス機器検査協会の合格証票又は高圧ガス保安協会及び(財)日本エルビーガス機器検査協会の検査合格証票が貼付されたもの
	防火防煙ダンパー		日本防排煙工業会の適合証票が貼付されたもの
阻集機	グリース阻集器	工場製作品(1000L以下)	日本阻集器工業会グリース阻集器認定委員会の認定証票が貼付されたもの

[illegible]

電気設備関連事項	本体工事			再エネルギー			備考
	建築業	電気配線	衛生設備	太陽光	蓄電池	地中熱	
1.建築化照明器具の内部仕上、放熱口	○						
2.電動シャッター、自動扉の操作機器	○						
3.同上二次側配管配線	○						
4.同上電源供給		○					
5.同上スイッチ等の配管	○						
6.同上スイッチ等の配線		○					
7.電動昇降/バンの操作機器							
8.同上二次側配管配線							
9.同上電源供給							
10.同上スイッチ等の配管							
11.同上スイッチ等の配線							
12.図書管理システムの操作機器						○	
13.同上二次側配管配線						○	
14.同上電源供給		○					
15.電熱通信設備用空配管		○					
16.電熱通信設備配線						○	
17.太陽光パネル配管配線				○			
18.太陽光パネル架台、パネル受鉄骨、太陽電池モジュール				○			
19.太陽光パネル基礎及び架台等	○						
20.接続箱、パワーコンディショナー、漏電センサー				○			その他接続機器等
19.コンセントプレート		○					
20.露出分電盤等の箱塗装		○					

[illegible]

衛生設備関連事項	本体工事			再エネ工事			別途	備考
	建築	電気	衛生	太陽光	蓄電池	熱源		
1.雨水縦樋	○							
2.縦樋配管及び貫一棟への配管接続	○			○				
3.汚水配、雨水横及び屋外配管			○					
4.U字溝、L型側溝、縁石類				○				
5.排水溝蓋蓋、蓋取付				○				
6.屋内外樹等化管蓋の仕上				○				石貼、タイル貼等
7.水槽用遠面制御スイッチ			○					
8.同上配管配線		○						
9.便所用鏡	○							
10.大型化粧鏡	○							
11.直式流し	○							
12.受水槽								
13.水中ポンプのケーブル			○		○			
14.低圧ガス引込配管			○					
15.動力制御盤及び二次側配管配線								電動機結線も含む
16.厨房機器			○					
17.厨房機器に接続する各種配管		○	○					
18.厨房の流し台(トラップ共)、早戸戸棚、水切棚、レンジフード等	○	○	○					
19.レンジフードへのダクト接続			○					
20.有階スペース流し台等(流し排水金具共)		○	○					
21.屋外排水管(雨水)	○			○				
22.屋外排水管(汚水)			○					汚雑合流
23.屋外排水管(雑排水)			○					汚雑合流
24.湯沸器			○					
25.空気調和器加温用給水工事		○						
26.昇降者所用鏡及びミラー灯			○					
27.同上用巾着								
28.同上地下補強	○							
29.各種トイレベーパーシート、ペーパーチェア、オストメイト、汚物流し			○					
30.同上地下補強	○							
41.シャワーパン、洗濯パン			○					
42.消費パンプ配管			○	○				

防災関連事項	本体工事				高工事			備考
	煙 害	火 災	空 調	配 管	大 修 工	地 中 熱	差	
1.火災報知、防排烟、受償壁		○					以降配管配線機器接続共	
2.自然排煙用窓及び開放装置		○					二次側配管配線共	
3.防火扉(熱煙感連動)		○						
4.熱・煙感連動器具及び防煙垂壁の連動装置、手動操作窓(作動調整共)		○						
5.熱・煙感知器及び連動装置までの配管配線工事		○						
6.防災扉より連動装置までの配管配線工事		○						
7.閉上自動閉鎖装置取付用切込開口及び補強		○						
8.閉上自動閉鎖装置		○						
9.防火防煙シャッターの降下装置		○						
10.閉上二次側配管配線		○						
11.防煙垂壁本体の降下装置		○						
12.閉上二次側配管配線		○						
13.防火ダンパー			○					
14.防災用監視盤			○					
15.消火栓				○			総合盤含む	
16.消火栓箱の電気設備用穴開補強				○				
17.総合盤組込				○				
18.テスト弁の表示灯				○				
19.消火器				○				
20.閉上用壁達込ボックス				○				
21.消火器置台				○				
22.電気錠				○				
23.電気錠用制御盤				○				
24.閉上配管配線				○				
25.避難器具				○				
26.非常放送スピーカー				○			床置タイプのカバーの製作は建築工事	
27.閉上二次側配管配線				○				

昇降機関連事項	本体工事			昇降機工事			備考
	建築	空調	昇降機	太陽光	地中熱	遮熱	
1.エレベーター各階三方枠	○		○				壁穴開け新入力は建築工事
2.ドア取居受台鉄筋床突出	○						床ビット、防水工事共
3.ビット防水	○						
4.トラス受梁及び補強	○						
5.エレベーターービット内コンセント		○					
6.エレベーターーカゴ内用エアコン					○		
7.エレベーターーインナーホン					○		
8.間上配管配線	○						

[illegible]

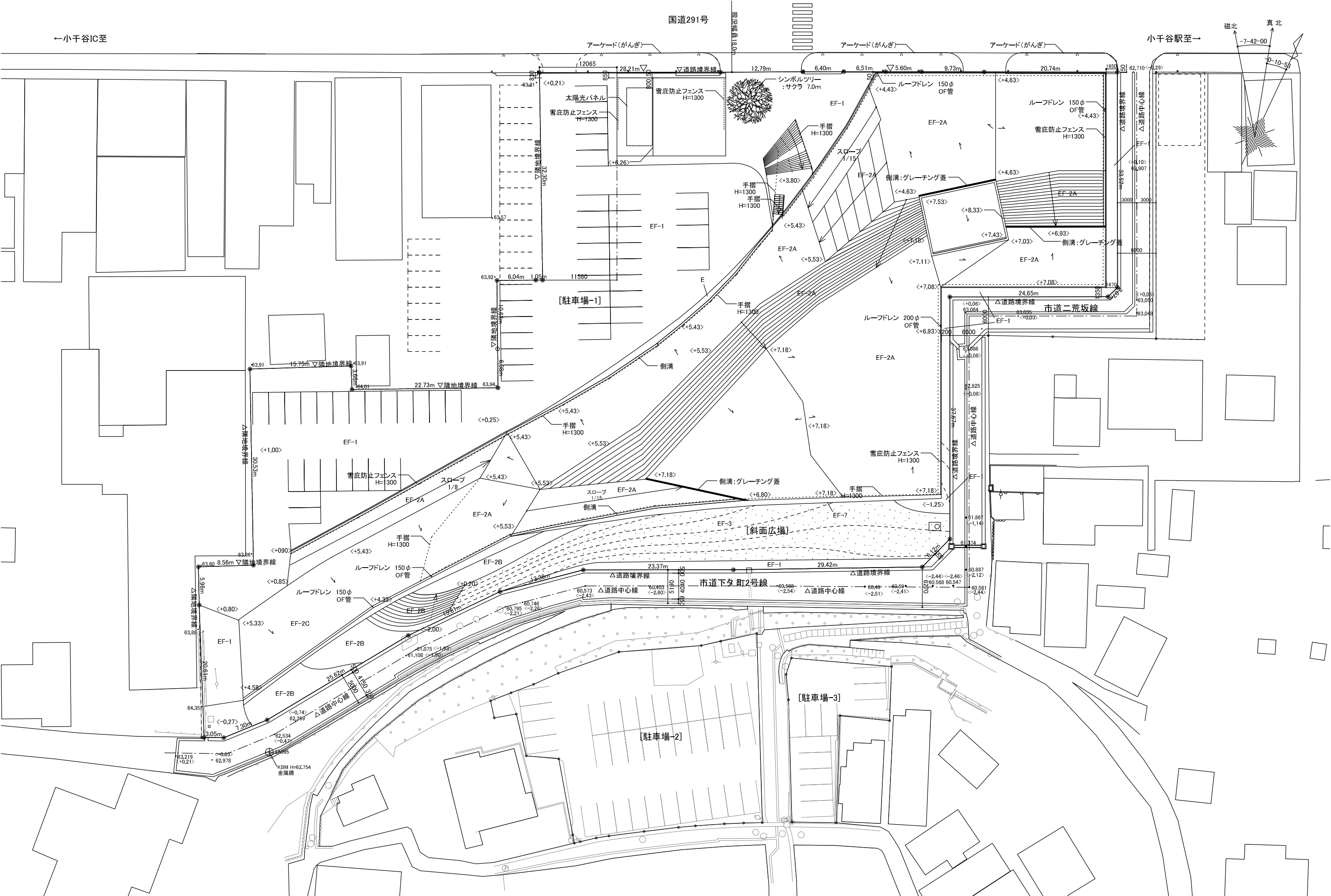
凡例			
記号	名称	備考	
	吸収式冷温水機		
	冷却塔		
	ポンプ		
	空調機 床置き型		
	空調機 天井隠ぺい型		
	空冷パッケージ形空調機 室外機		
	空冷パッケージ形空調機 室内機：天井カセット形		
	空冷パッケージ形空調機 室内機：天井隠ぺい形		
	空冷パッケージ形空調機 室内機：壁掛け型		
	空冷パッケージ形空調機 室内機：床置ローボーイ形		
	ファンコイルユニット 天井カセット形		
	ファンコイルユニット 天井隠ぺい形		
	全熱交換器 天井隠ぺい型		
	全熱交換器 天井カセット型		
	全熱交換器 床置き型		
	送風機		
	天井扇		
	搬送ファン		
	換気フード		

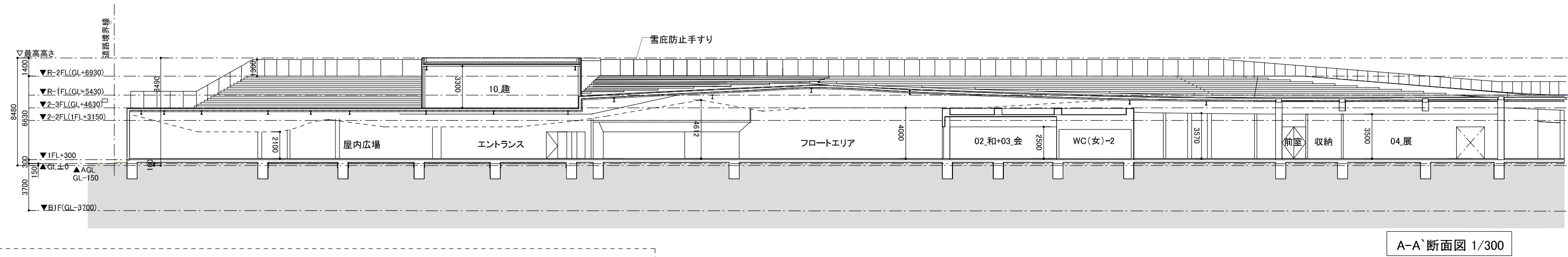
凡例			
記号	名称	備考	
	冷水管（往）		
	冷水管（還）		
	温水管（往）		
	温水管（還）		
	冷温水管（往）		
	冷温水管（還）		
	ドレン管		
	給水管		
	冷媒管		
	仕切弁	直結JIS10K, その他JIS5K	
	仕切弁	直結JIS10K, その他JIS5K	
	逆止弁	JIS10K	
	防振継手		
	免震継手		
	安全弁		
	二方弁装置		
	三方弁装置		
	防火区画貫通処理		
	ドレントラップ		
	床置ドレントラップ		
	ダクト		
	風量調整ダンパー		
	逆流防止ダンパー		
	防火ダンパー		
	防火風量調整ダンパー		
	防煙防火ダンパー		
	吹出口		
	吸込口		
	キャンパス継手		
	ベントキャップ		
	ガラリ		
	ドアガラリ		
	排気ガラリ		
	給気ガラリ		

凡例			
記号	名称	備考	
	給水管		
	給湯管		
	排水管		
	雑排水管		
	通気管		
	ガス管		
	水栓(水)		
	水栓(湯)		
	混合栓		
	シャワー水栓		
	洗浄弁		
	量水器		
	散水栓		
	弁		
	逆止め弁		
	電磁弁		
	定水位弁		
	自動エア抜き弁		
	防振継手		
	伸縮継手		
	Y形ストレーナ		
	ボールタップ		
	床上掃除口		
	床下掃除口		
	ベントキャップ		
	グリーストラップ		
	ガス給湯器リモコン		
	ガスメータ		
	屋内消火栓	易操作一号消火栓	
	消火器		
	排水升		
	雨水升		

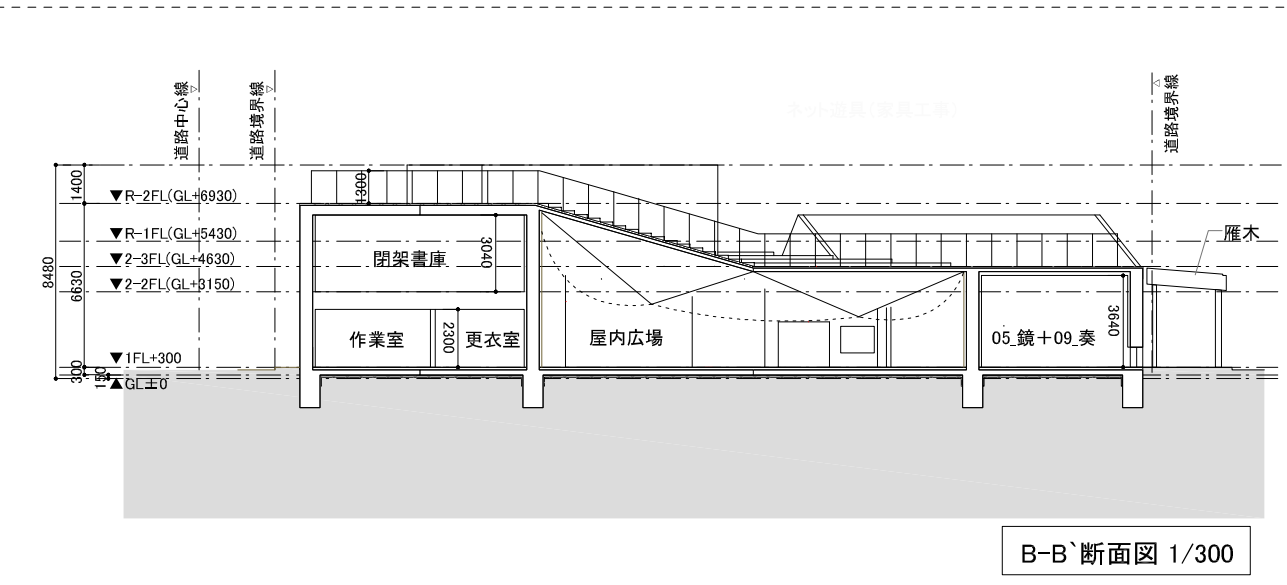
プロジェクト名		旧小千谷総合病院跡地整備事業 図書館等複合施設				案内図			
計画地		小千谷市本町1 丁目13-36他							
計画敷地面積		9,221.78㎡(旧病院跡地敷地+本町駐車場敷地:8,014.16m2、坂下敷地:1,207.62m2)							
接面道路	東側	市道二荒坂線:幅員6.0m		西側	隣地境界				
	南側	市道下タ 町2号線:幅員5.0m～6.37m		北側	国道291号:幅員18.0m				
計画道路	なし								
法規制	用途地域	商業地域		高度地区	なし				
	建蔽率	基準建蔽率80%		日影規制	なし				
	容積率	基準容積率400%		絶対高さ	なし				
	防火・準防火等	準防火地域		内装制限	あり				
	その他関連法規	建築基準法、消防法、都市計画法、新潟県建築基準条例、新潟県景観条例、新潟県福祉のまちづくり条例、							
		小千谷市火災予防条例、小千谷市開発指導要綱、小千谷市克雪条例							
消防設備	誘導灯、消火器、自動火災報知設備、屋内消火栓設備								
工期(想定)	着工 2022年 11月(予定) 竣工 2024年 3月(予定)								

計画建物概要		外部仕上		主な仕上・仕様		外構仕上		仕上・仕様	
建物種別(主要用途)	図書館			屋上	コンクリート打放金縷仕上の上防塵塗装、一部融雪装置		駐車場床	アスファルト舗装、消雪設備	
規模・構造	地上2階 最高高さ:8.43m 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造			外壁	コンクリート打放補修の上撥水材塗布		一般床	アスファルト舗装、コンクリート	
建築面積	4,283.22㎡ 本体棟:4,087.34m2 別棟:195.88㎡			床	コンクリート金縷仕上の上表面強化剤		緑地	野芝	
延床面積	総合計 4,628.37m2		施工床面積	5,266.43m2		開口	アルミ製カーテンウォール、アルミ製サッシ、鋼製サッシ	その他	桜
							Low-E複層ガラス		
容積対象床面積	4585.85m2		緑化面積	533.08m2		扉	鋼製片開き扉、鋼製両開き扉、鋼製自動ドア		
駐車台数	110台(車いす使用者用駐車場2台、搬入用駐車場2台、坂下駐車場47台)		エレベーター	1基(一般、搬入兼用)					
駐輪場	20台								

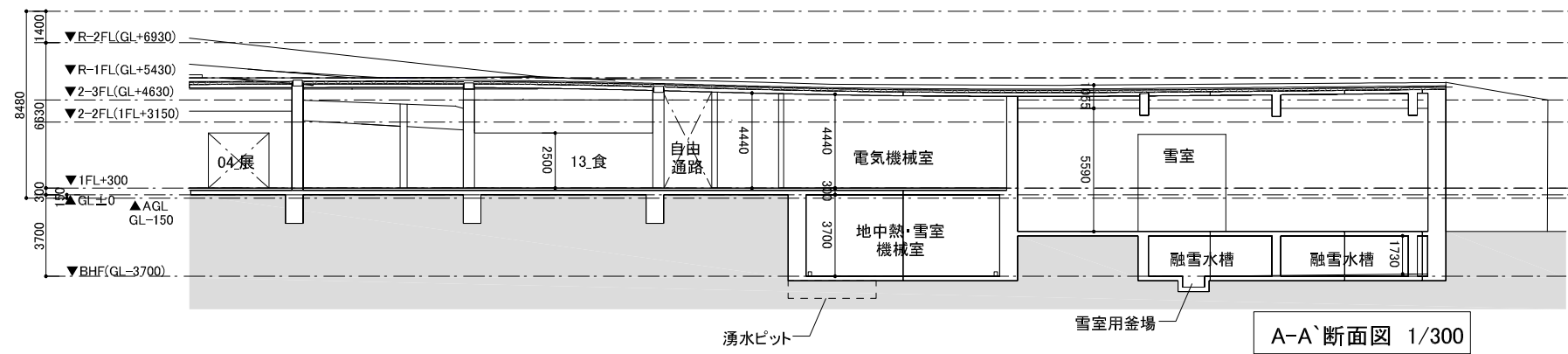




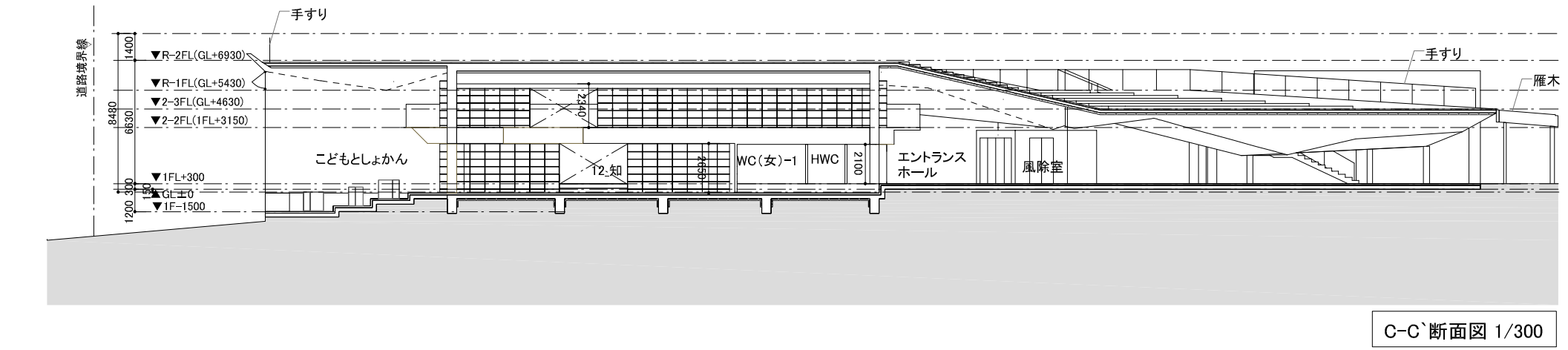
A-A`断面図 1/300



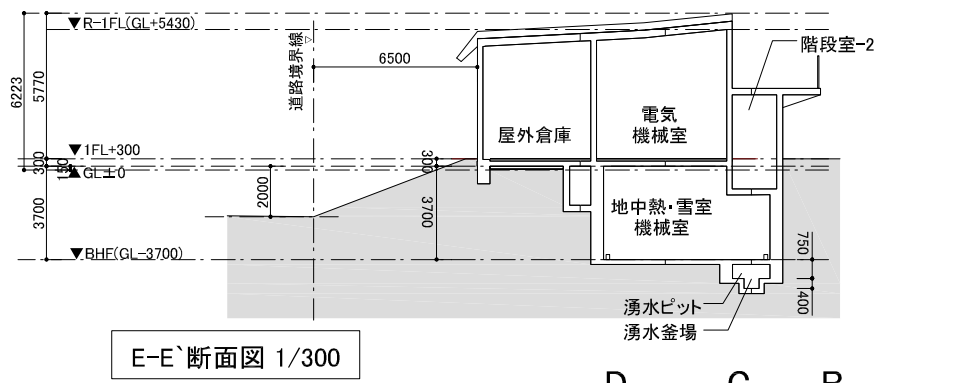
B-B`断面図 1/300



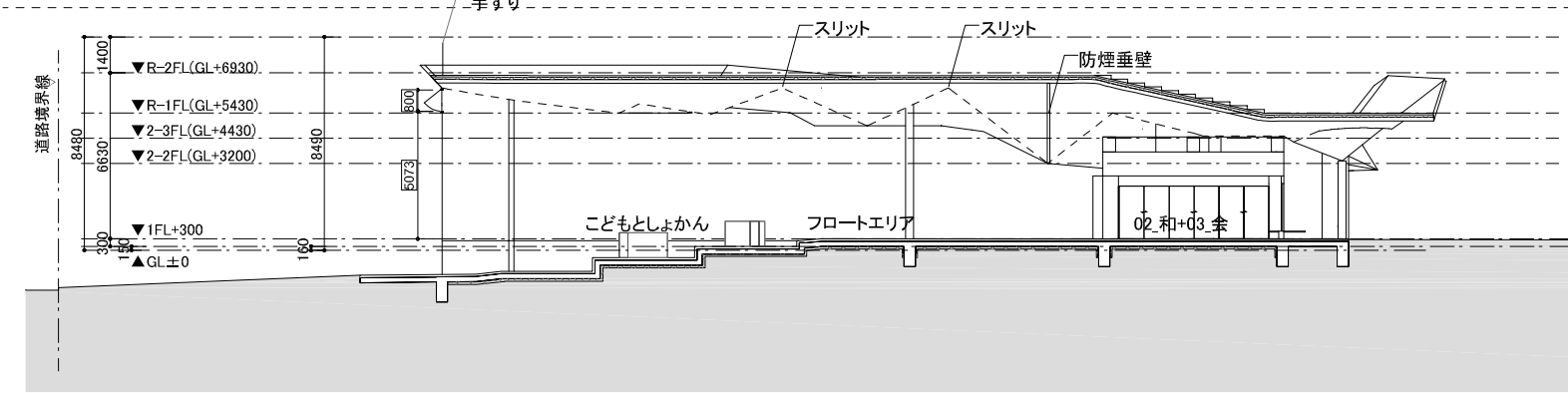
A-A`断面図 1/300



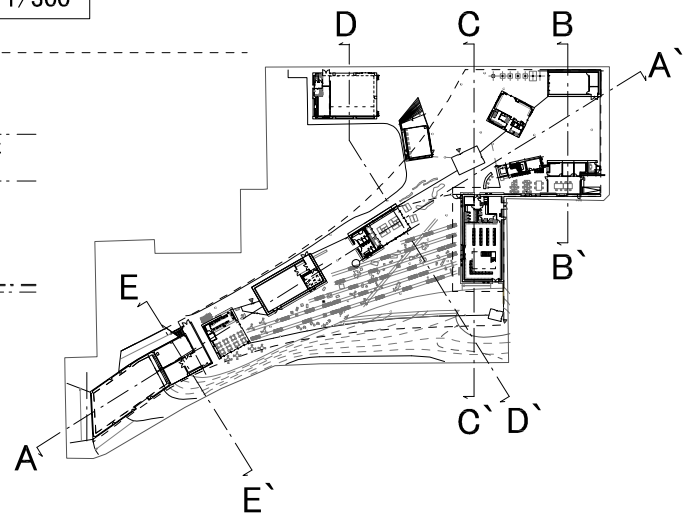
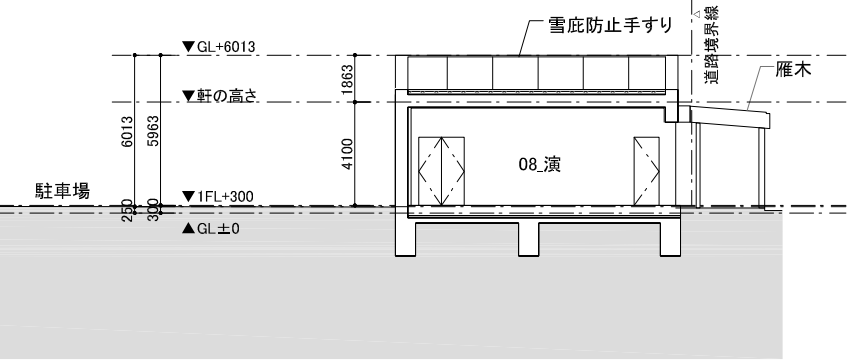
C-C`断面図 1/300



E-E`断面図 1/300



D-D`断面図 1/300



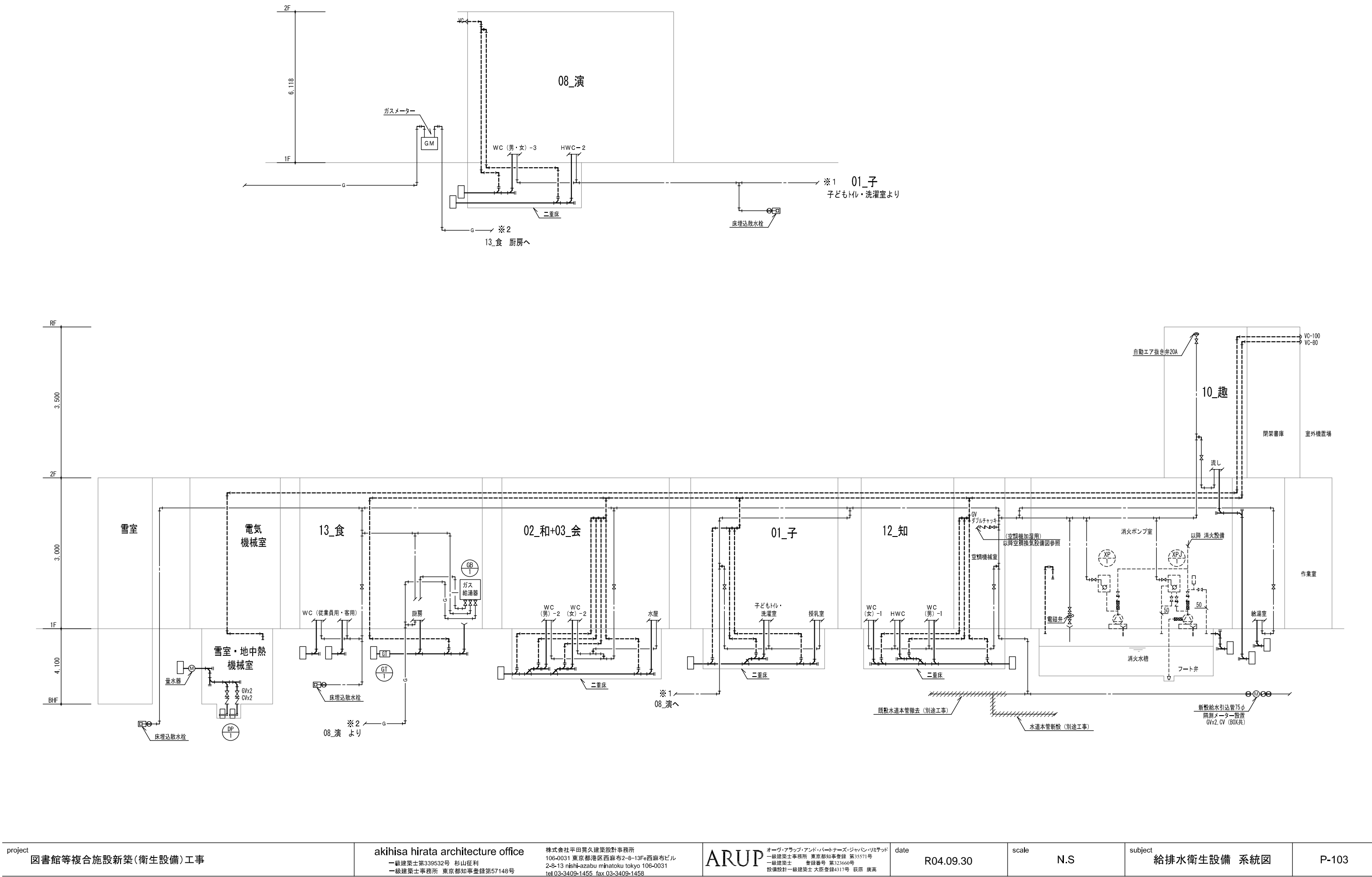
給排水衛生設備 機器表

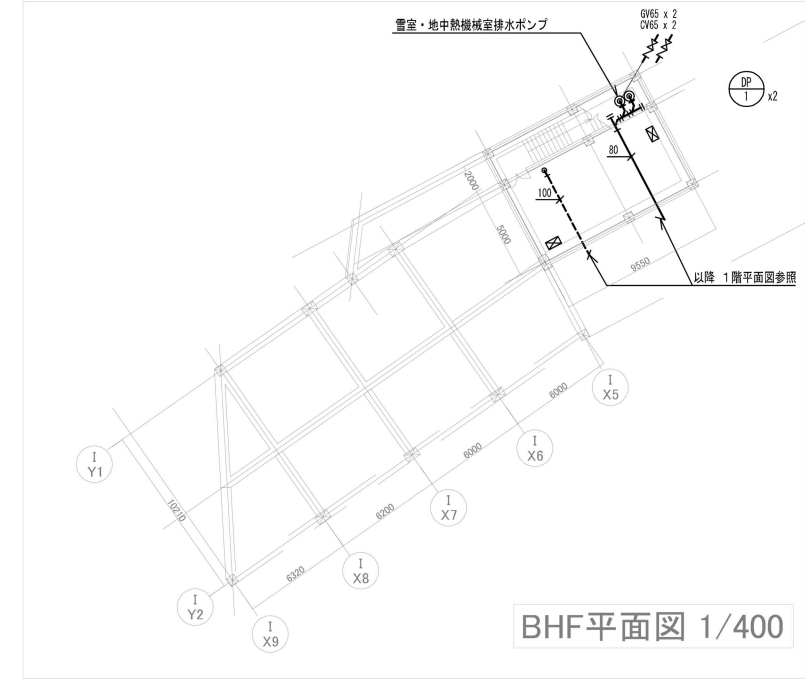
記号	名称	設置場所		数量	機器仕様		付属品	電気容量			非常電源専用受電設備	備考
		階	名称					相(φ)	電圧(V)	動力(kW)		
DP-1	湧水排水ポンプ	PIT階	雪室・地中熱機械室PIT	2	型式	排水水中ポンプ	制御盤、フロートスイッチ、水中ケーブ	3	200	1.5x2		
						自動交互運転及びタイマーフロートによる発停	その他標準付属品一式					
					仕様	Φ50 × 100L/min × 15m						
WHE-1	電気温水器	1	こどもトイレ	3	型式	貯湯式小型電気温水器(壁掛け型)	減圧弁、逃し弁、膨張水排出装置	1	100	0.6		参考型番：REWF03
		1	08演_WC	5	仕様	貯湯量3L、運転重量約6.0kg	温度調整タイマー、トラップ（認定品）					
		1	12知_WWC	4			ウィークリータイマー機能付き					
		1	12知_MWC	3			その他標準付属品一式					
		1	12知_HWC	3								
		1	02和+03会_MWC	3								
		1	02和+03会_WWC	3								
		1	13食_スタッフWC	1								
		1	13食_一般WC	1								
		2	10趣_手洗い	1								
WHE-2	電気温水器	1	01子_授乳室	1	型式	貯湯式小型電気温水器(据え置き型・飲料用)	減圧弁、逃し弁、膨張水排出装置	1	200	2.0		参考型番：REKB25A22
		1	12知_給湯室	1	仕様	貯湯量25L、運転重量約39.0kg	温度調整タイマー、トラップ（認定品）					
							ウィークリータイマー機能付き					
							その他標準付属品一式					
WHE-3	電気温水器	1	01子_おむつ替えスペース	1	型式	瞬湯式小型電気温水器(壁掛型・飲料用)	その他標準付属品一式	1	200	8.0		参考型番：EIWX2080A0
GB-1	ガス給湯器	1	13_食（厨房）	1	型式	32号、屋内壁掛設置形、FF式（給排気タイプ）	標準付属品一式	1	100	115W		参考型番：GQ-3210WZ-FF-3
					仕様	ガス消費量：69.2kW						
						重量29kg、満水時重量30kg						
GT-1	グリース阻集器	1	自由通路（13_食）	1	型式	FRP製/パイプ導入式/シンダー埋設型(超浅型)	標準付属品一式					参考型番：GFRA-N55JP/PA
					仕様	許容流入流量55.0L/min						
						阻集グリース及び堆積残渣の質量18.2kg						

- 注記
- ※ 機器類は国交省標準仕様とする。
 - ※ 貯湯式電気温水器の定格加熱能力・定格消費電力はJIS C 9219で規定された値とする。
 - ※ ガス給湯器の定格能力はJIS S 2109で規定された値とする。
 - ※ 防振装置の絶縁効率は90%以上とする。
 - ※ 表示の能力以上、消費電力は表示以下にて選定する。
 - ※ ポンプのシールはメカニカルとする。

給排水衛生設備 器具表

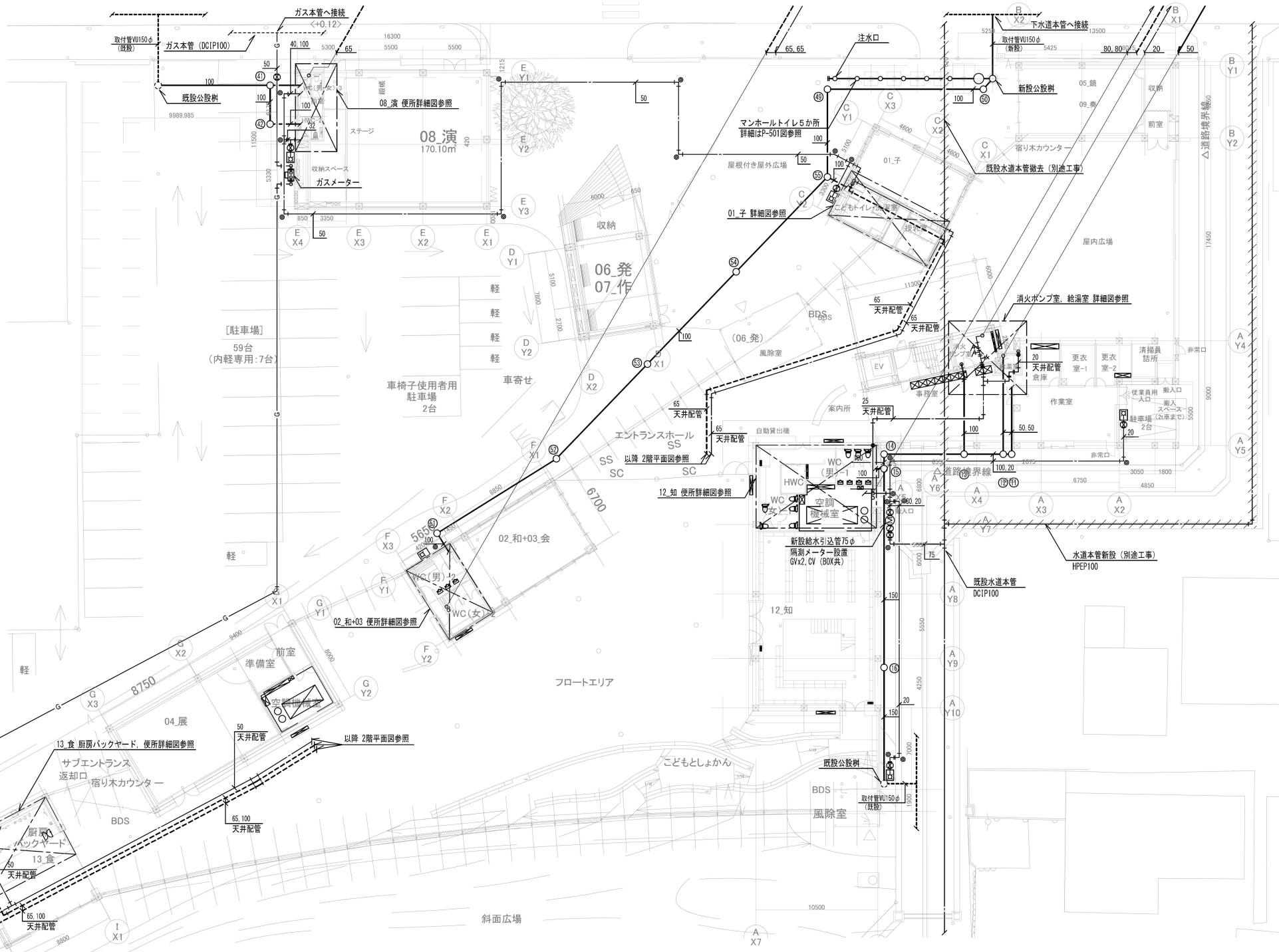
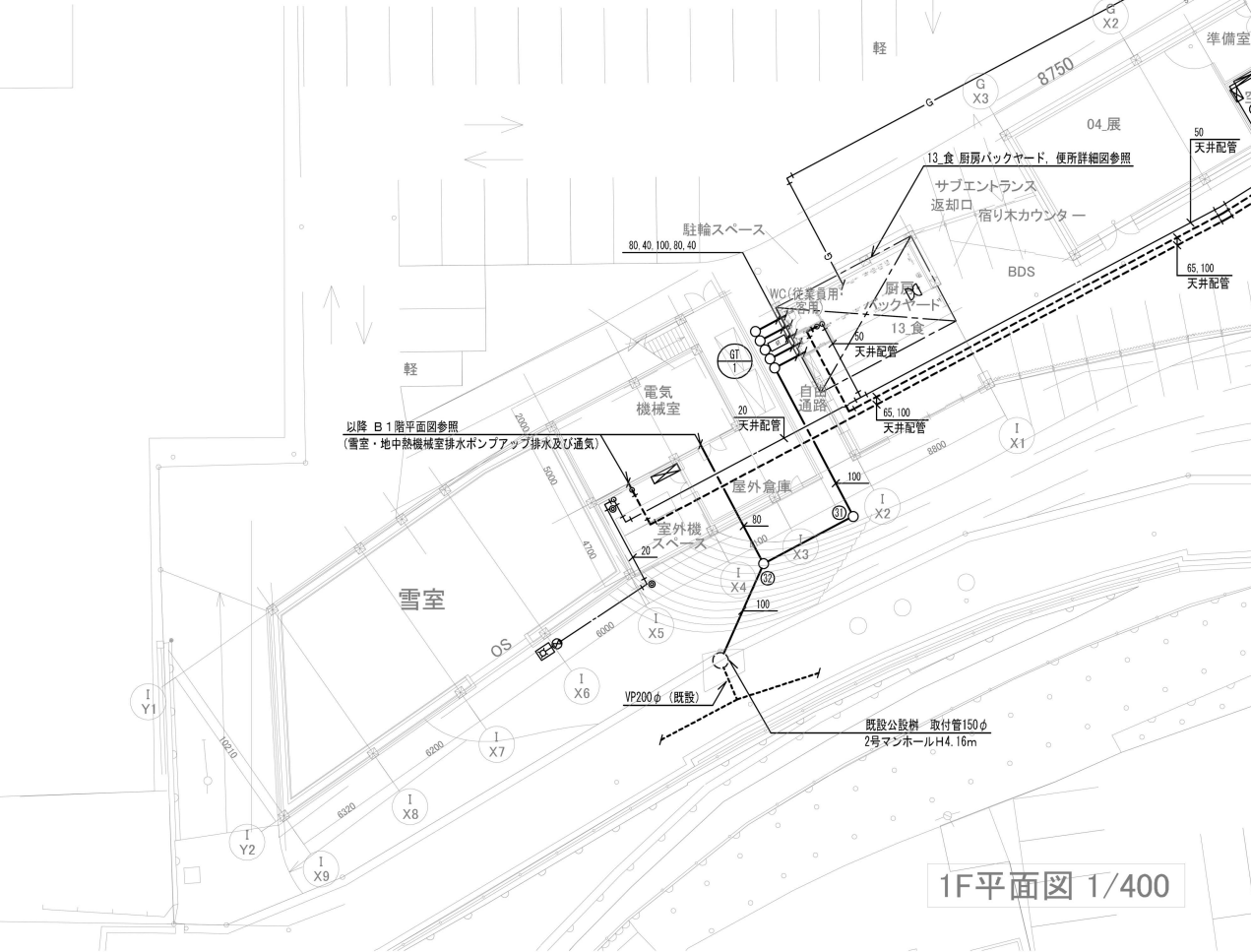
No	器具名称	器具参考型番 (TOTO)	JIS記号	付属品・備考	電 源 情 報 A C 1 0 0 V	台数	1階													2階			
							外 構	0 1 子 授 乳 室	0 1 子 こ ど も ト イ レ	0 2 和 + 0 3 会 M W C	0 2 和 + 0 3 会 W W C	0 8 演 W C	0 8 演 H W C	1 2 知 給 湯 室	1 2 知 M W C	1 2 知 W W C	1 2 知 H W C	1 2 知 S K	1 3 食 一 般 W C	1 3 食 ス タ ッ フ W C	1 3 食 厨 房	1 0 趣	屋 上
C-1	パブリックコンパクト便器+ロータンク	CS597BMS+SH596BAYR	C1200S	床置大便器、タンク式、上水仕様、床排水仕様、洗浄手動レバー付き	316W	18				2	4	2			3	5			1	1			
	温水洗浄便座	TCF5830AUS		ふた有り、貯湯式、擬音装置付き		18				2	4	2			3	5			1	1			
	棚付二連紙巻器	YH63R				18				2	4	2			3	5			1	1			
U-1	センサー体型壁掛小便器	XPU21A		上水仕様、壁排水	24W	7				3					4								
L-1	アンダーカウンター式洗面器(丸形)	L582CMS		排水金具一式(カウンター建築工事)		12				3	3				3	3							
	自動水栓(混合水栓)	TEN76G			AC100V	12				3	3				3	3							
HC-1	パブリックコンパクト便器+ロータンク	CS597BS+SH596BAYR	C1200S	床置大便器、タンク式、上水仕様、床排水仕様、洗浄手動レバー付き	316W	2						1					1						
	温水洗浄便座	TCF585S		ふた無し、貯湯式、擬音装置付き、手すり		2				1							1						
	オストメイト用流し	UAS81RS2NW		側板(UTR141)、電気温水器付き	600W	2				1							1						
	壁掛け洗面器	L270C		その他付属金具一式	505W	2				1						1							
	自動水栓	TEN87G1		ゲースネック型、縦長化粧鏡、その他	1.2W	2				1						1							
	棚付二連紙巻器	YH702				2				1						1							
HC-2	幼児用腰掛式大便器+幼児用ロータンク	CS300B+S300BK	C760S	上水仕様、その他付属金具一式		3			3														
	幼児用暖房便座	TCF40				3			3														
	一連紙巻器	YH51R				3			3														
HC-3	幼児用小便器	U310GP		上水仕様、その他付属金具一式		2			2														
	オートクリーンU(乾電池式)	TEA62ADYR		手すり付き		2			2														
L-2	幼児用アンダーカウンター式洗面器(丸形)	L582CMS		排水金具一式(カウンター建築工事)		3			3														
	自動水栓(混合水栓)	TEN76G			AC100V	3			3														
	ダブルフック	YKH21WR				23			3	2	4	2	1		3	5	1		1	1			
	ベビーシート	YKA25R				1			1														
S-1	掃除用流し	SK22A				3			1	1								1					
	横水栓(三角ハンドル)	T23AE20C				3			1	1								1					
	Sトラップ 排水金具	T37SGEP				3			1	1								1					
F-1	台付シングルレバー混合栓	TKS05301J		シンク建築工事		5		1						1							3		
F-2	散水栓	T28UH20		SUS製散水栓BOX床埋込型、節水コマ仕様、寒冷地仕様、バキュームブレーカー付属		6	5																1
F-3	手洗い	LSH50AB		自動水栓セット	AC100V	7						2	1				1		1	1		1	
F-4	シャワーパン、給水口	PFS110R				1			1														
F-5	緊急止水弁付き横水栓	TW11RF				1			1														
F-6	洗面器	L270C		排水金具一式(床排水)		1															1		
F-7	ゲースネック型自動混合水栓	TEN85G1			AC100V	1															1		





注記

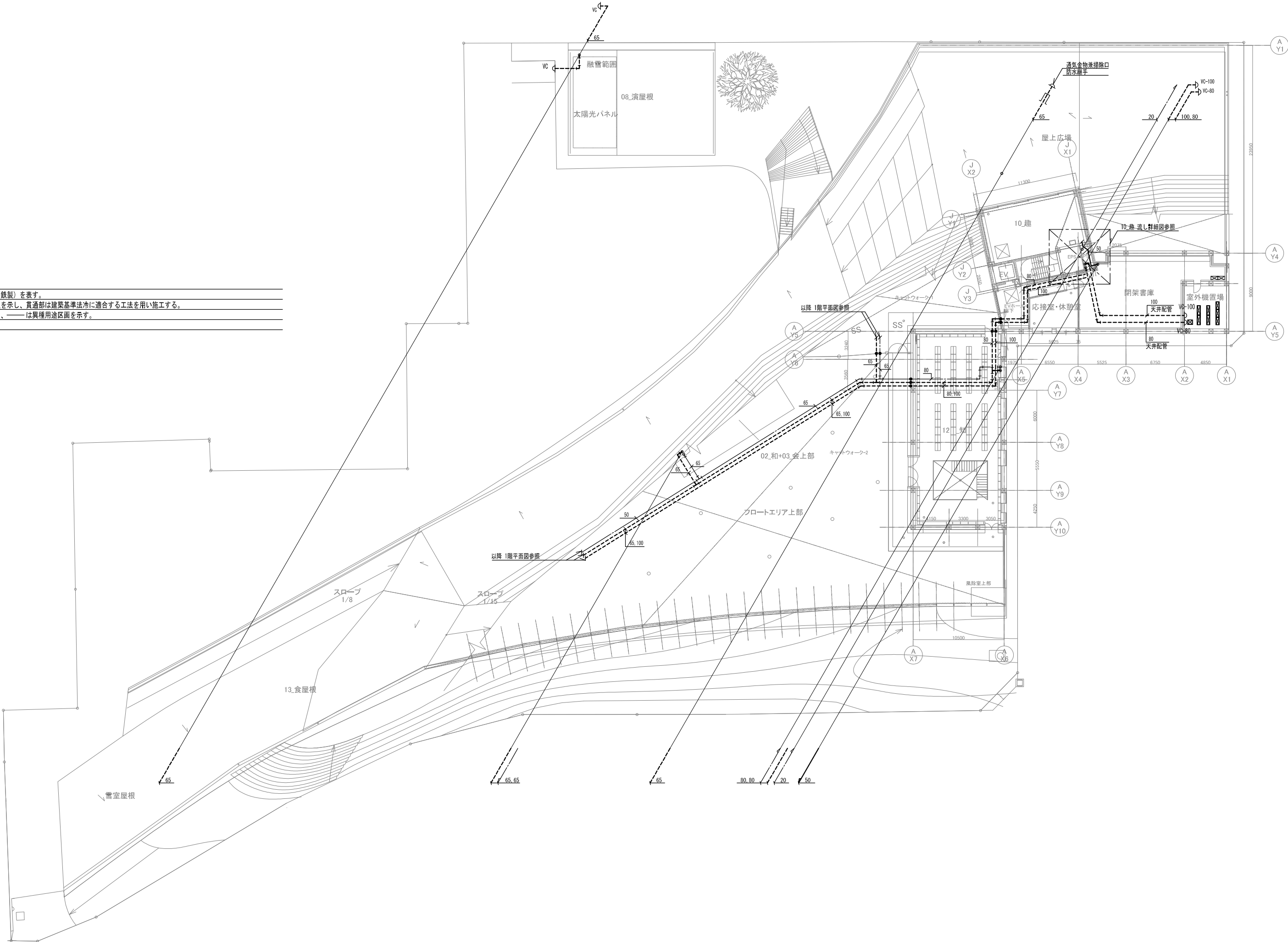
1.	● は地中埋設管（鉄製）を表す。
2.	● は区画貫通処理を示し、貫通部は建築基準法に適合する工法を用い施工する。
3.	—— は防火区画を、—— は異種用途区画を示す。

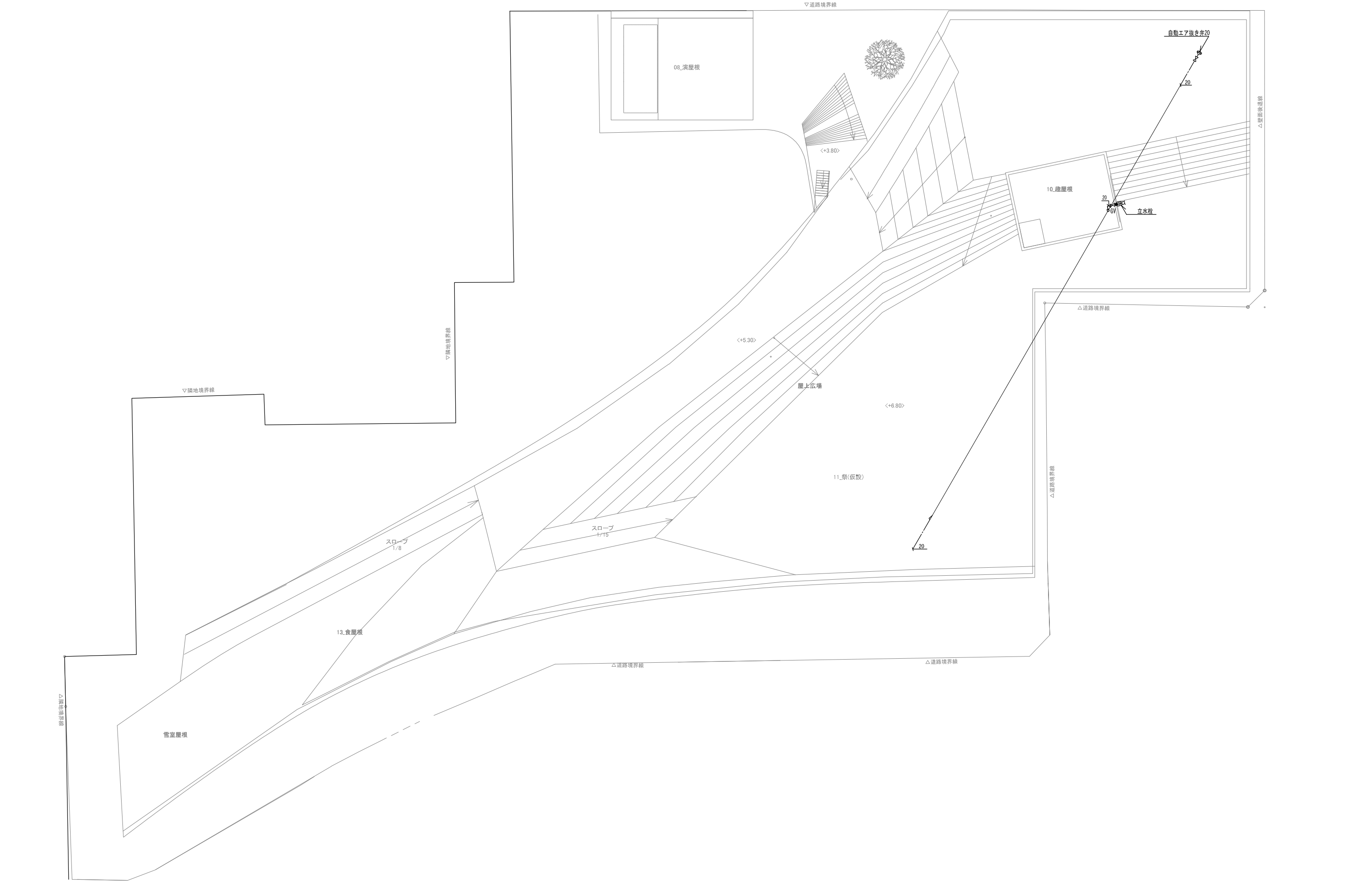


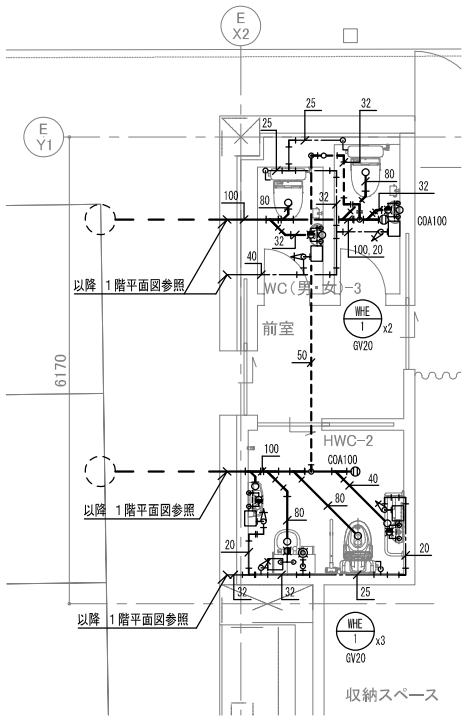
樹 表 (小口径樹)

記号	寸法	深さ	地盤GL	管底GL	マンホール仕様	備考	記号	寸法	深さ	地盤GL	管底GL	マンホール仕様	備考
⑪	200φ	700H	▽ 0.01	▽ -0.69	T-2 化粧蓋	90L-100-200	④⑨	200φ	1,570H	▽ 0.23	▽ -1.34	T-2 化粧蓋	90L-100-200
⑫	200φ	720H	▽ 0.01	▽ -0.71	T-2 化粧蓋	90Y-100-200	⑤⑩	200φ	1,720H	▽ 0.23	▽ -1.49	T-2 化粧蓋	45L-100-200
⑬	200φ	770H	▽ 0.01	▽ -0.76	T-2 化粧蓋	90Y-100-200	新設公設樹	200φ	1,870H	▽ 0.23	▽ -1.64	T-2 化粧蓋	LWS-150-200
⑭	200φ	850H	▽ 0.01	▽ -0.84	T-2 化粧蓋	90L-150-200							
⑮	200φ	880H	▽ 0.01	▽ -0.87	T-2 化粧蓋	90Y-150-200							
⑯	200φ	1,070H	▽ 0.01	▽ -1.06	T-2 化粧蓋	ST-150-200	⑥⑪	200φ	750H	▽ 0.30	▽ -0.40	T-2 化粧蓋	90L-100-200
既設公設樹	200φ	510H	▽ -0.75	▽ -1.26	T-2 化粧蓋	90L-150-200	⑥⑫	200φ	830H	▽ 0.30	▽ -0.53	T-2 化粧蓋	45L-100-200
③①	200φ	700H	▽ 0.2	▽ -0.50	T-2 化粧蓋	90L-100-200	⑥⑬	200φ	960H	▽ 0.30	▽ -0.66	T-2 化粧蓋	ST-100-200
③②	200φ	770H	▽ 0.2	▽ -0.57	T-2 化粧蓋	90Y-100-200	⑥⑭	200φ	1,090H	▽ 0.30	▽ -0.79	T-2 化粧蓋	ST-100-200
④②	200φ	700H	▽ 0.22	▽ -0.48	T-2 化粧蓋	90L-100-200	⑥⑮	200φ	1,220H	▽ 0.30	▽ -0.92	T-2 化粧蓋	90Y-100-200
④③	200φ	760H	▽ 0.21	▽ -0.55	T-2 化粧蓋	90Y-100-200							
既設公設樹	200φ	960H	▽ 0.21	▽ -0.75	T-2 化粧蓋	90L-150-200							

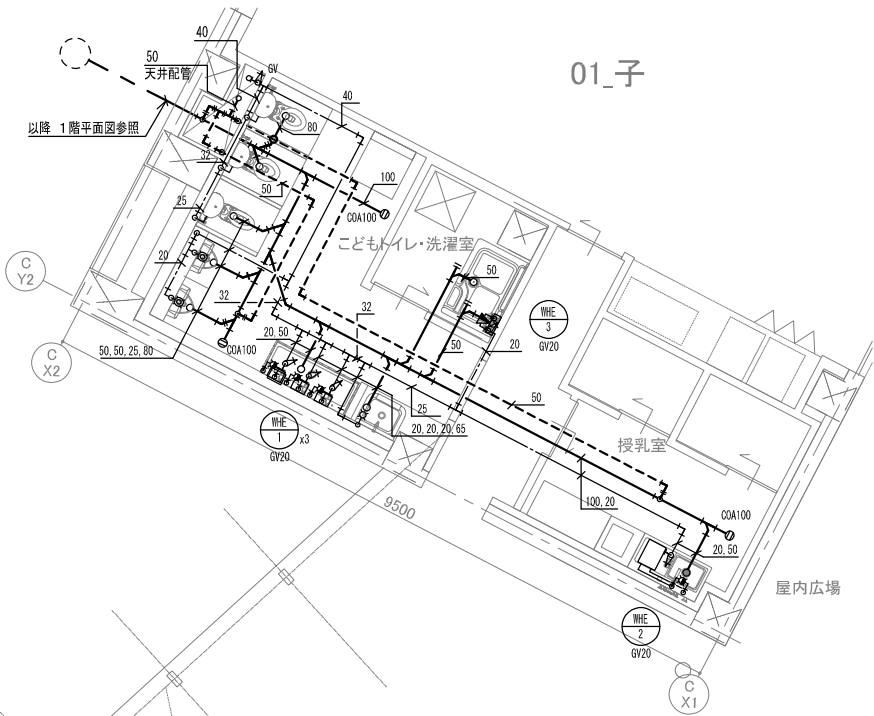
注記
1. ● は地中埋設機（鉄製）を表す。
2. ● は区画貫通処理を示し、貫通部は建築基準法に適合する工法を用い施工する。
3. ——— は防火区画を、——— は異種用途区画を示す。



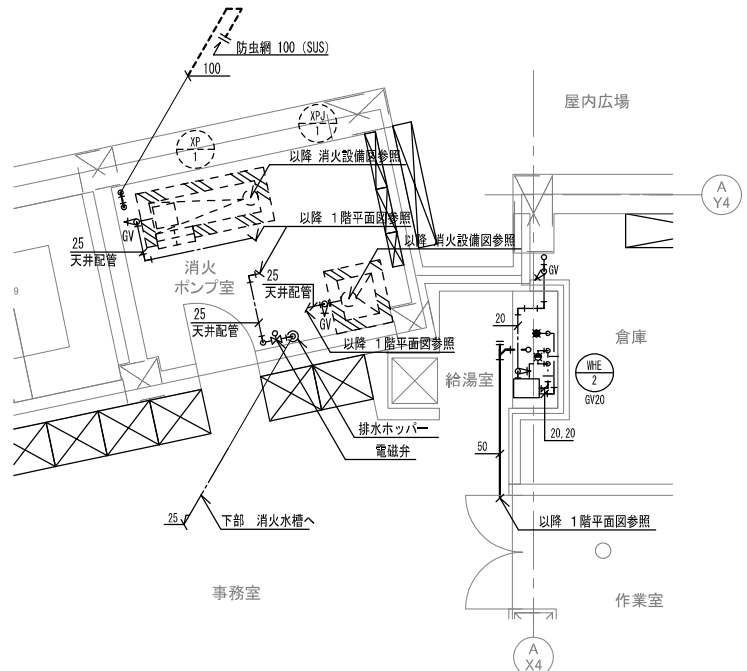




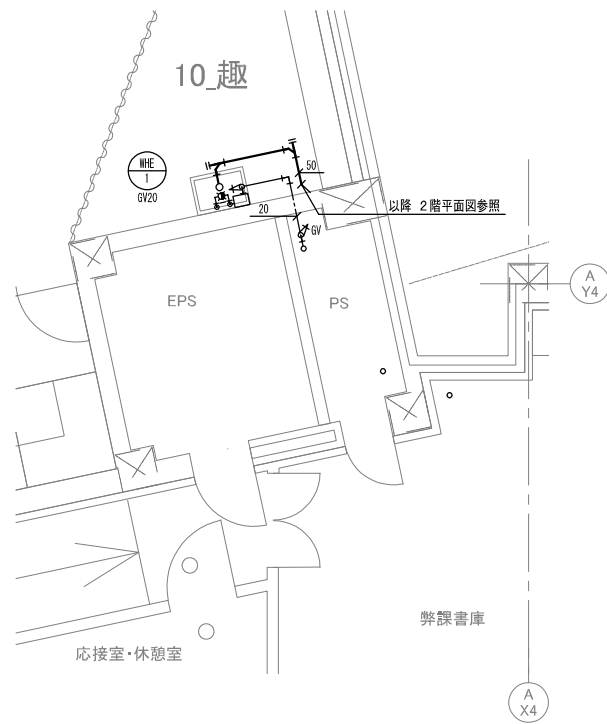
1階 08_演 詳細図



1階 01_子 詳細図

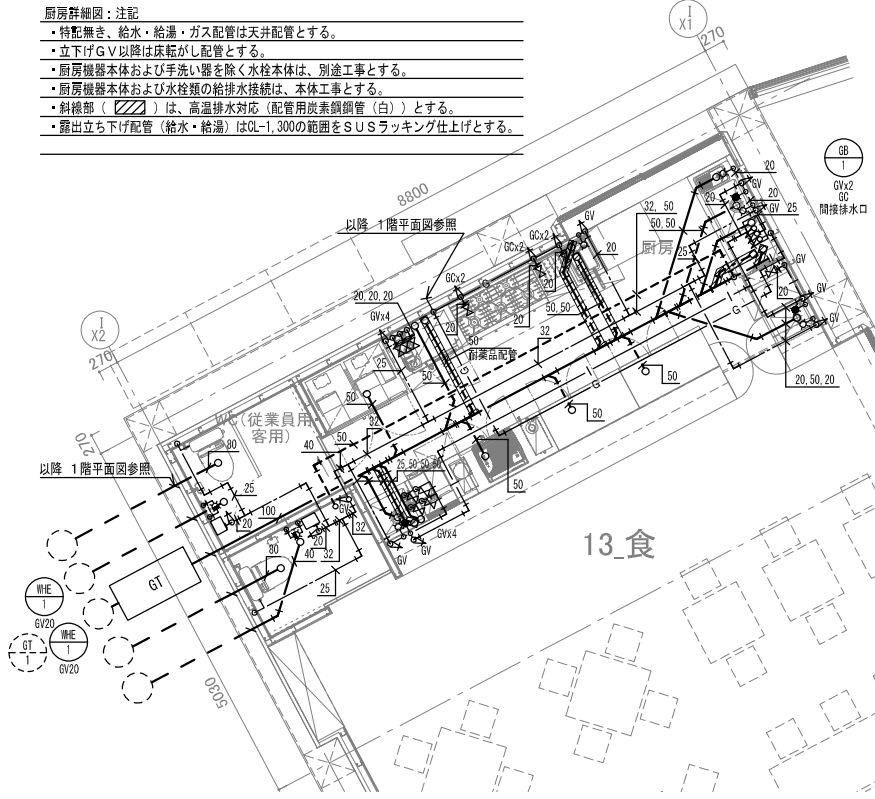


1階 消火ポンプ室・給湯室 詳細図

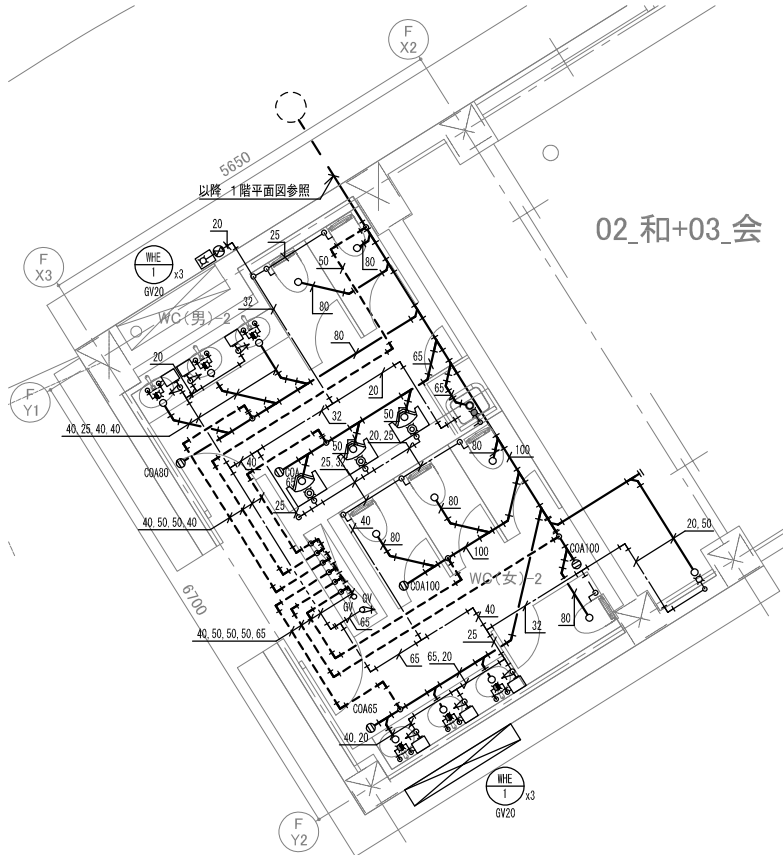


2階 10_趣 詳細図

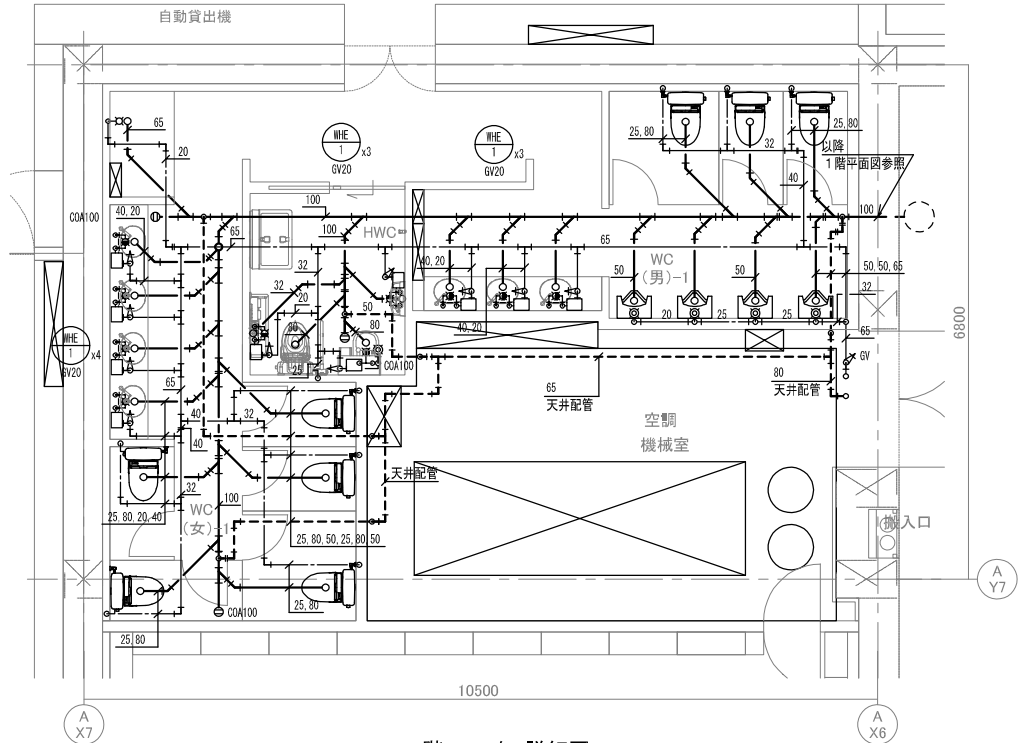
- 厨房詳細図：注記
- ・特配無き 給水・給湯・ガス配管は天井配管とする。
 - ・立下げGV以降は床下配管とする。
 - ・厨房機器本体および手洗い器を除く水栓本体は、別途工事とする。
 - ・厨房機器本体および水栓類の給排水接続は、本体工事とする。
 - ・斜線部 () は、高温排水対応 (配管用炭素鋼管 (白)) とする。
 - ・露出立ち下げ配管 (給水・給湯) はOL-1,300の範囲をSUSラッキング仕上げとする。



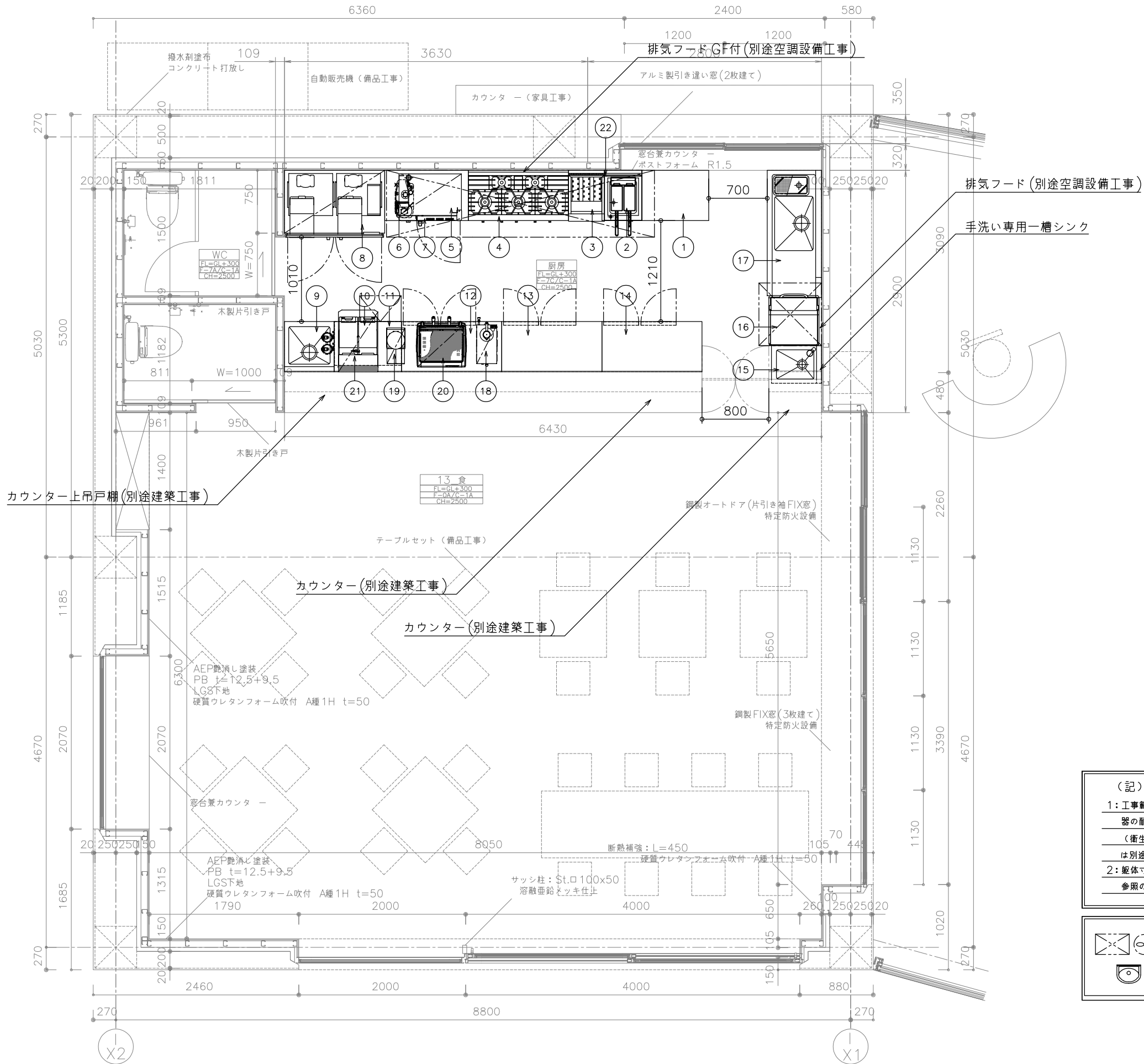
1階 13_食 詳細図



1階 02_和+03会 詳細図



1階 12_知 詳細図



ガス給湯器

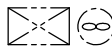
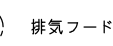
 23


ガス給湯器 (32号相当)
※衛生設備工事

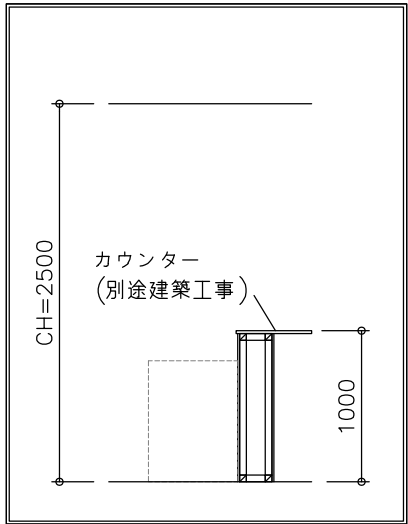
(記)

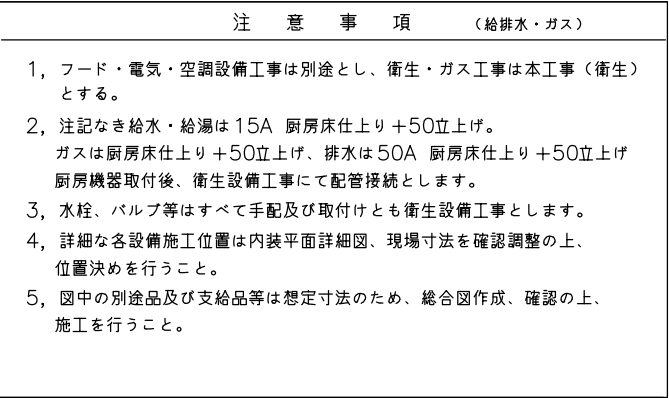
1: 工事範囲は機器の設置 (レベル出し・周囲のコーキング・熱機器の耐震固定) のみとし給排水・ガス等の配管・接続工事 (衛生設備工事) は一次、二次とも本工事とし、電気については別途とする。



























2: 躯体寸法及び内装仕上り寸法等詳細は、別途建築工事図面を参照の事。

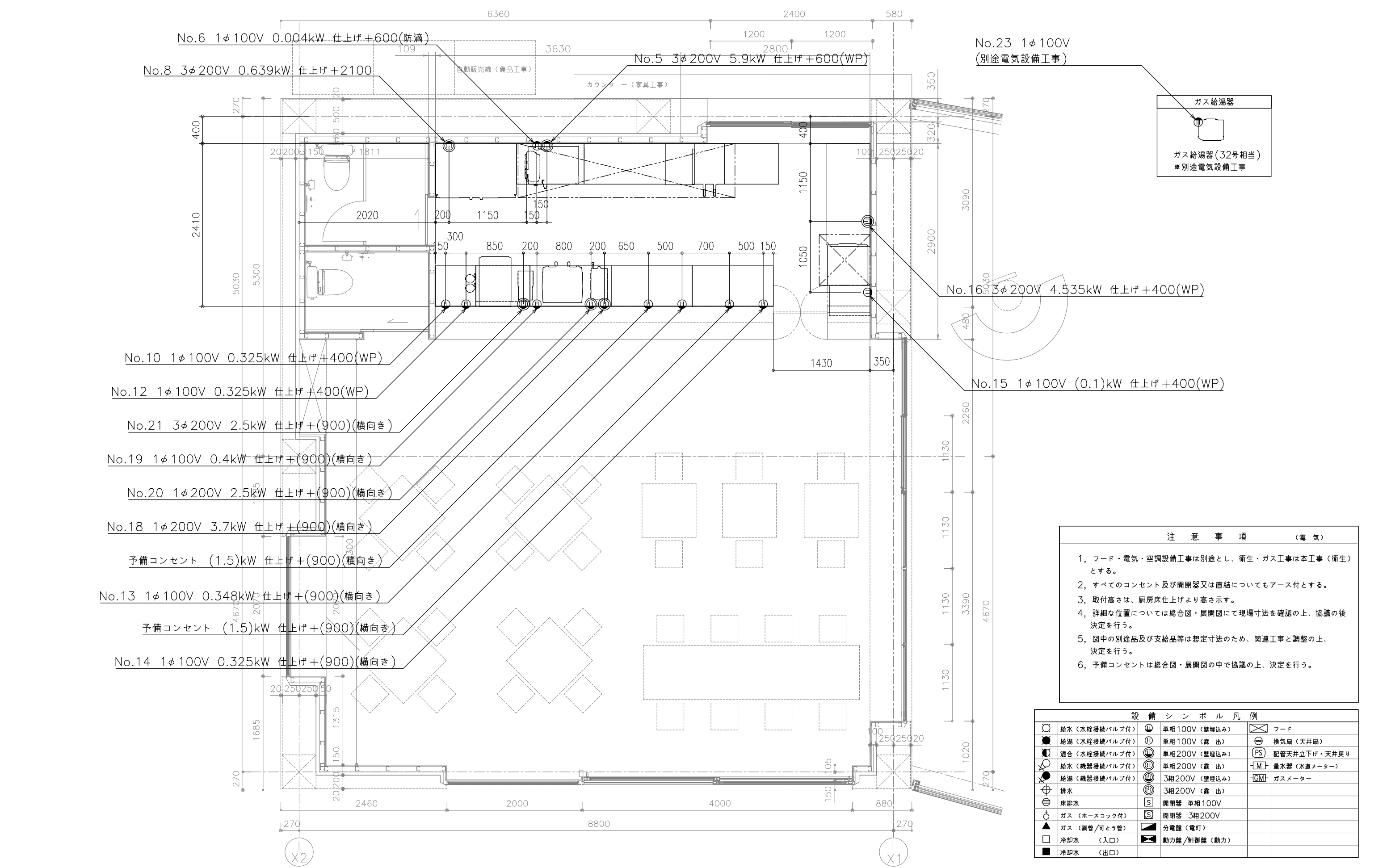
  排気フード・天井扇等の換気設備 (空調設備工事)

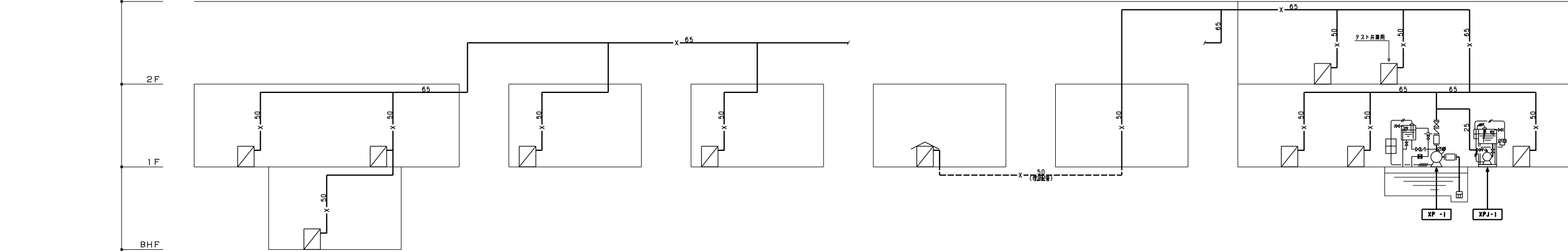
 手洗器 (衛生設備工事)

















設 備 シ ン ボ ル 凡 例					
	給水（水栓接続バルブ付）		単相100V（壁埋込み）		フード
	給湯（水栓接続バルブ付）		単相100V（露 出）		換気扇（天井扇）
	混合（水栓接続バルブ付）		単相200V（壁埋込み）		配管天井立下げ・天井戻り
	給水（機器接続バルブ付）		単相200V（露 出）		量水器（水道メーター）
	給湯（機器接続バルブ付）		3相200V（壁埋込み）		ガスメーター
	排水		3相200V（露 出）		
	床排水		開閉器 単相100V		
	ガス（ホースコック付）		開閉器 3相200V		
	ガス（鋼管/可とう管）		分電盤（電灯）		
	冷却水（入口）		動力盤/制御盤（動力）		
	冷却水（出口）				





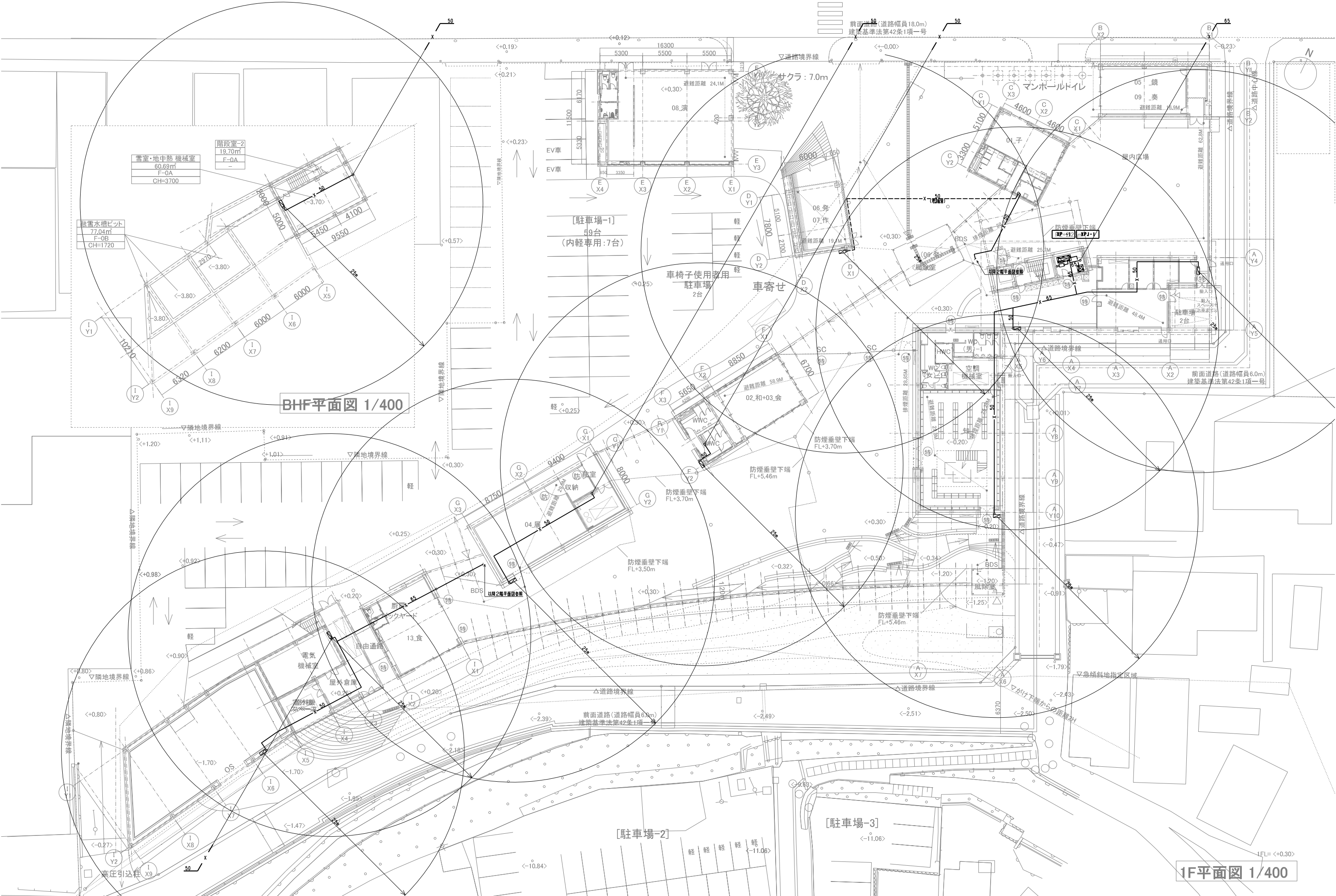
凡 例		
記 号	名 称	備 考
	易 操 作 性 1 号 消 火 栓	総合警報込型 消火器スペース付 # : 40A ノズル : 30A (開閉装置付棒状噴霧切替ノズル) ホース : 30A-30mX1本
	易 操 作 性 1 号 消 火 栓	総合警報込型 防雨型 消火器スペース付 # : 40A ノズル : 30A (開閉装置付棒状噴霧切替ノズル) ホース : 30A-30mX1本
	仕 切 弁	
	逆 止 弁	
	フ レ キ シ ブ ル 継 手	
	ボ ー ル タ ッ プ	
	水 位 電 極 棒	
	流 量 計	
	圧 力 ス イ ッ チ	ポンプ起動用
	フ ー ト 弁	
	圧 力 計	
	連 成 計	
	屋 内 消 火 栓 用 配 管	JIS-G-3452(B)

註 記
◇ 工事区分 (屋内消火栓設備) ○一次側電気工事, 表示警報用電気工事, 自火報受信機に至る電気工事, 非常電源, 屋内消火栓総合盤内蔵機器及び関連電気工事 ——— 電気工事 ○一次側給水工事, 図示以降の排水工事 ——— 衛生工事 ○消火水槽, 基礎工事 ——— 建築工事
◇ ——— 以降給水管に接続 ◇ ———、以降雑排水管に接続
◇ 埋設配管は, SGP-VSを使用する

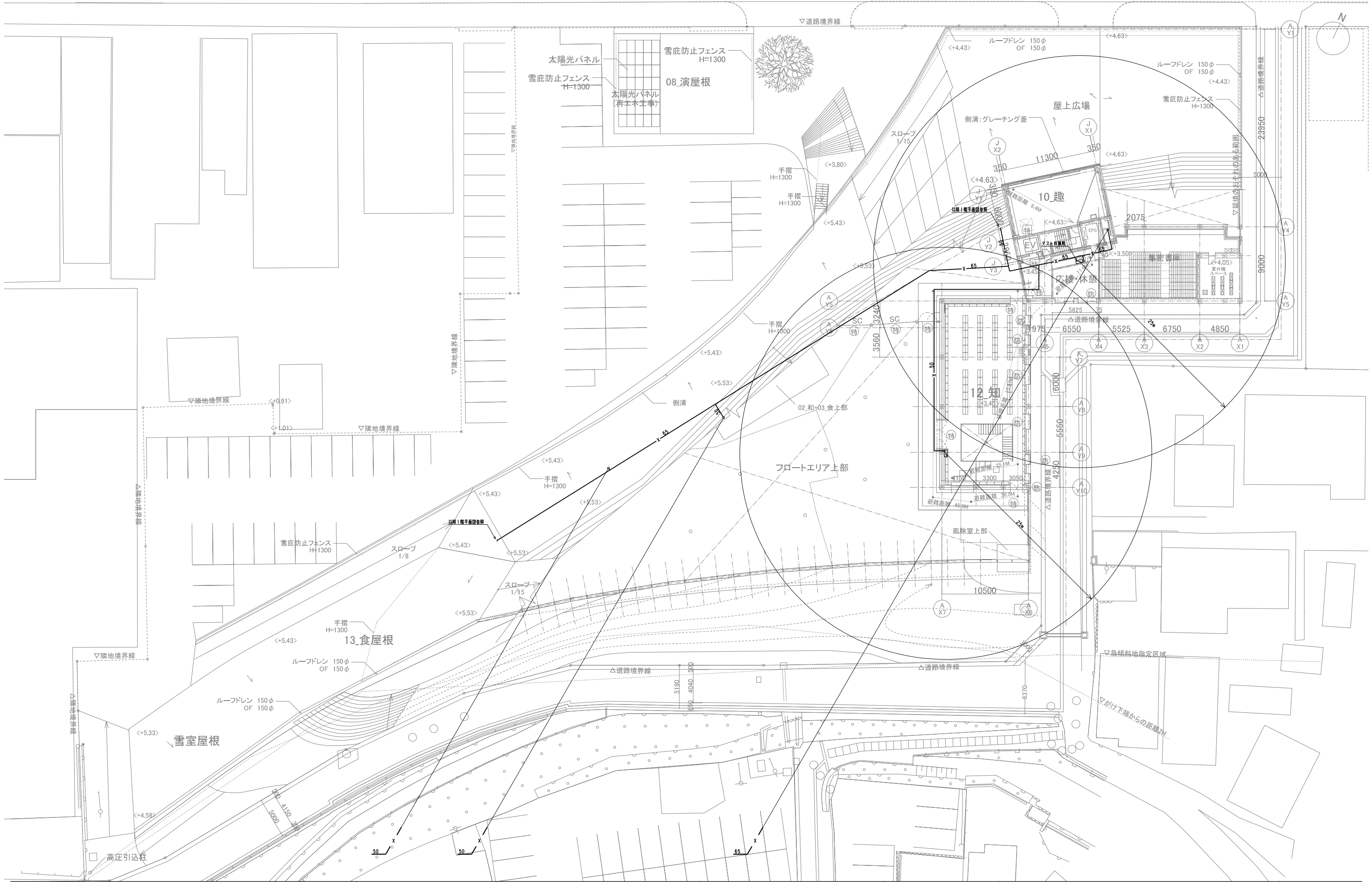
ポンプ吐出量・水源容量					
設 備 名	同時個数 (個, 台)	基本吐出量 (l/min)	ポンプ吐出量 (l/min)	基本容量 (m³)	必要水源水量 (m³)
屋内消火栓<1号>	2	150	300	2.6	5.2
必要水源容量合計 (m³)					5.2

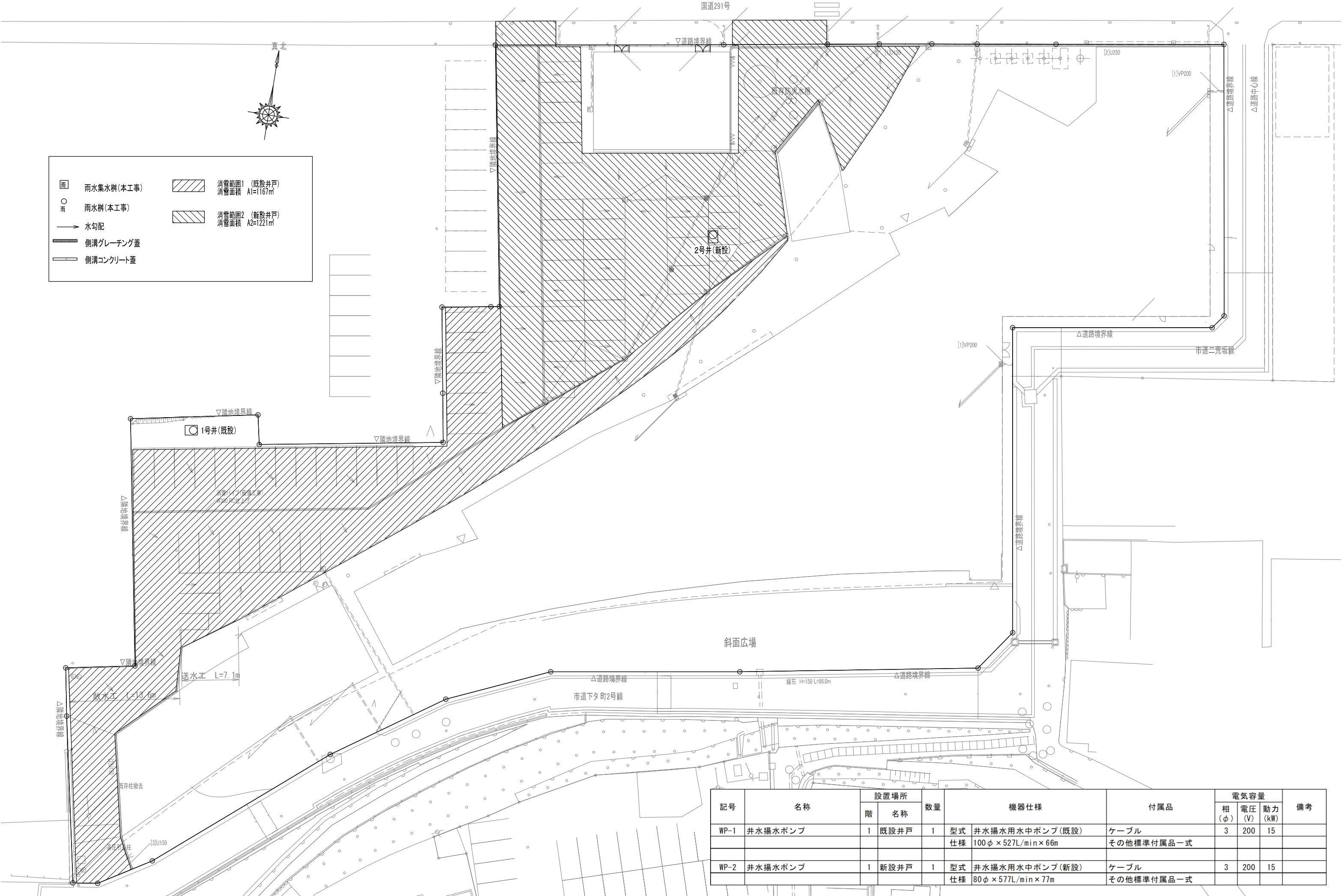
機 器 仕 様			
機器番号	機 器 名 称	機 器 仕 様	備 考
XP -1	屋内消火栓ポンプ<1号>	65φX 300l/minX 53mX 7.5kW・50Hz	※1
XPJ-1	屋内消火栓補助加圧ポンプ<1号>	15φX 20l/minX 53mX 2.2kW・50Hz	※2

- 1) 各ポンプは、消防認定品とする。
2) ※1は、貯水槽50l、盛一体型とする。
3) ※2は、受水槽50l、盛一体型とする。



国道291号





記号	名称	設置場所		数量	機器仕様		付属品	電気容量			備考
		階	名称					相 (φ)	電圧 (V)	動力 (kW)	
WP-1	井水揚水ポンプ	1	既設井戸	1	型式	井水揚水用水中ポンプ(既設)	ケーブル	3	200	15	
					仕様	100φ×527L/min×66m	その他標準付属品一式				
WP-2	井水揚水ポンプ	1	新設井戸	1	型式	井水揚水用水中ポンプ(新設)	ケーブル	3	200	15	
					仕様	80φ×577L/min×77m	その他標準付属品一式				

project
図書館等複合施設新築(衛生設備)工事

akihisa hirata architecture office
一級建築士第339532号 杉山征利
一級建築士事務所 東京都知事登録第57148号

株式会社平田晃久建築設計事務所
106-0031 東京都港区西麻布2-8-13Fe西麻布ビル
2-8-13 nishi-azabu minatoku tokyo 106-0031
tel 03-3409-1455 fax 03-3409-1458

ARUP

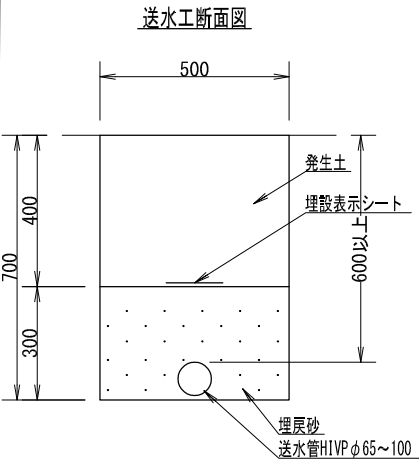
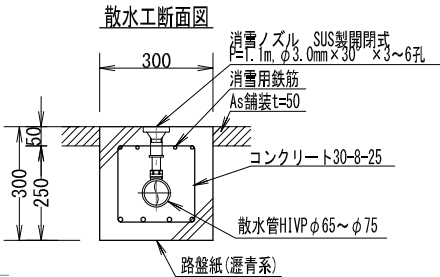
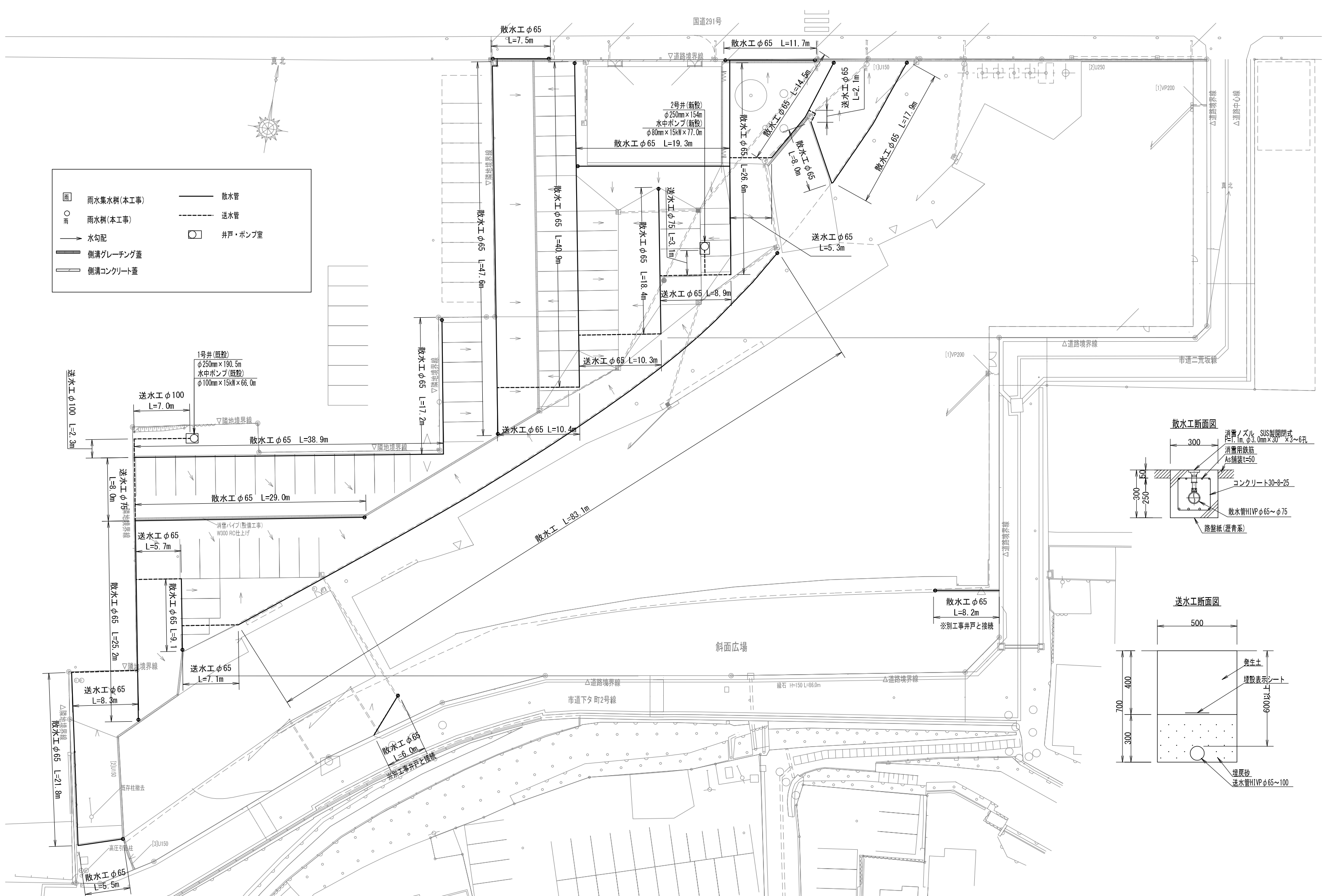
オーヴ・アランプ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド
一級建築士事務所 東京都知事登録 第35571号
一級建築士 登録番号 第323660号
設備設計一級建築士 大臣登録4317号 萩原 廣高

date
R04.09.30

scale
A3: 1/400

subject
消雪設備 消雪範囲平面図

P-401



project 図書館等複合施設新築(衛生設備)工事

akihisa hirata architecture office
一級建築士第339532号 杉山征利
一級建築士事務所 東京都知事登録第57148号

株式会社平田晃久建築設計事務所
106-0031 東京都港区西麻布2-8-13Fe西麻布ビル
2-8-13 nishi-azabu minatoku tokyo 106-0031
tel 03-3409-1455 fax 03-3409-1458

ARUP

オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド
一級建築士事務所 東京都知事登録 第35571号
一級建築士 登録番号 第323660号
設備設計一級建築士 大匠登録4317号 萩原 廣高

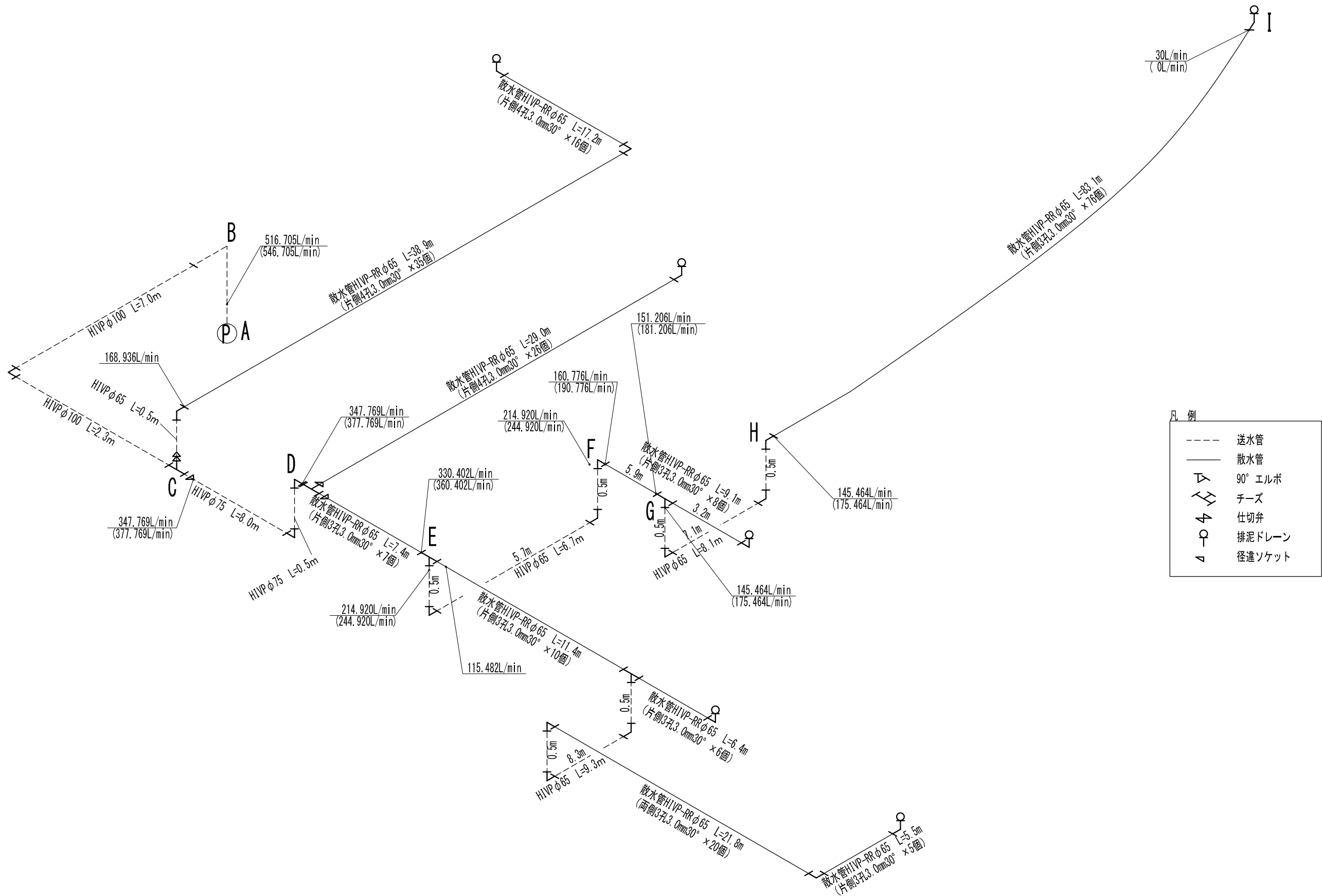
date R04.09.30

scale A3: 1/400

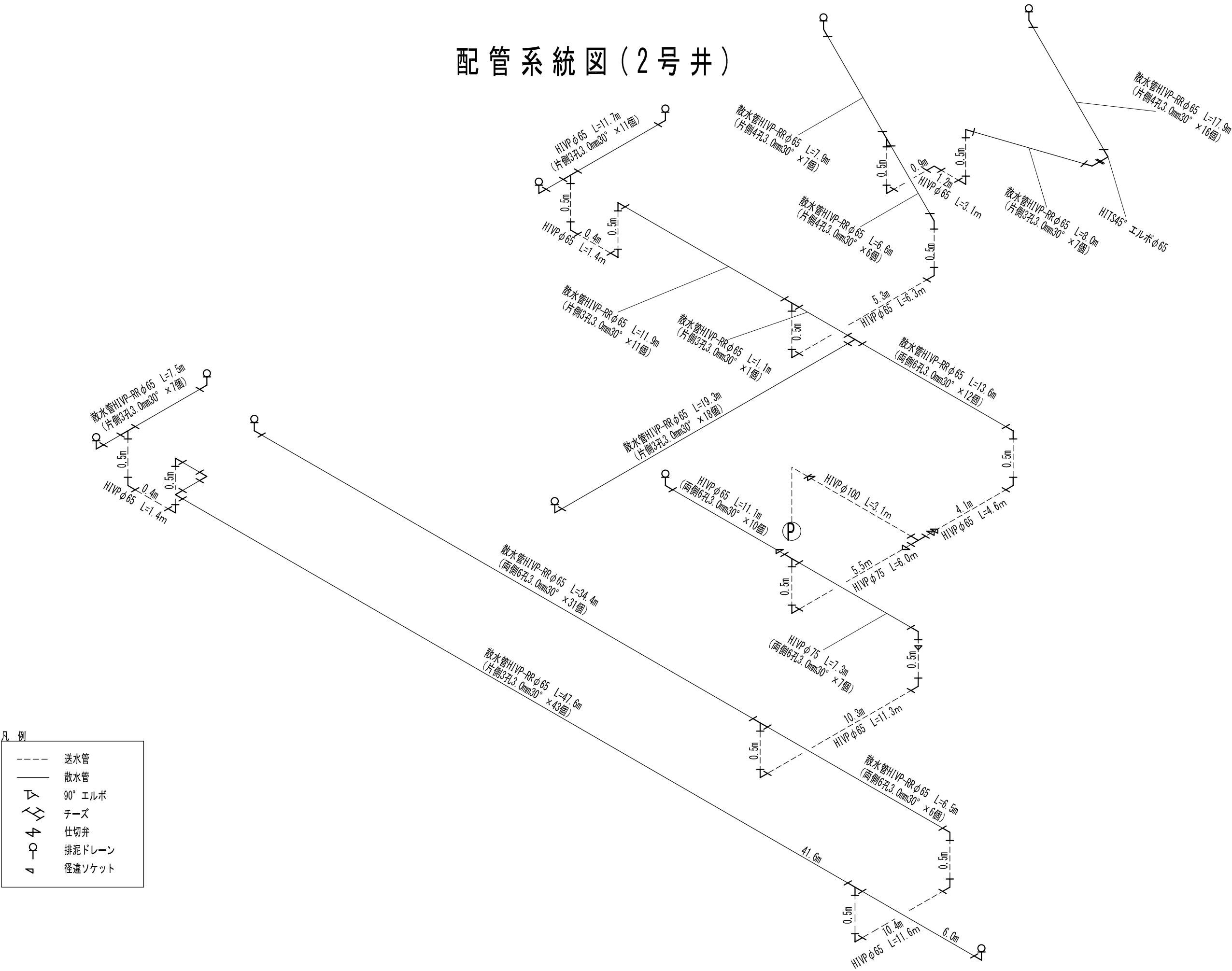
subject 消雪設備 消雪配管平面図

P-402

配管系統図(1号井)



配管系統図(2号井)

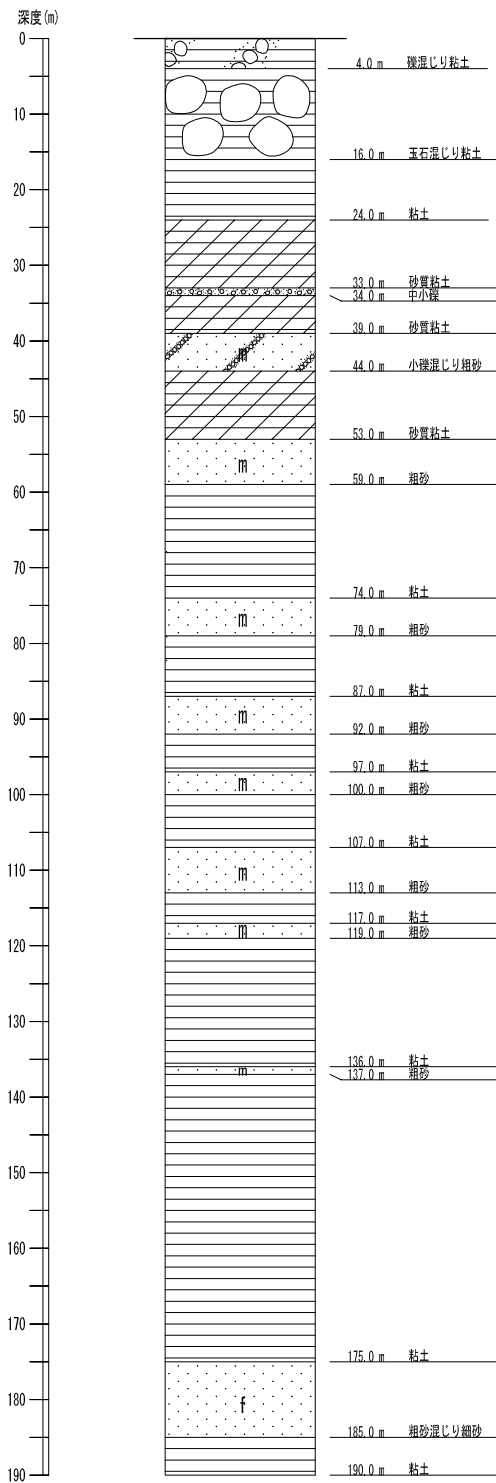


凡 例

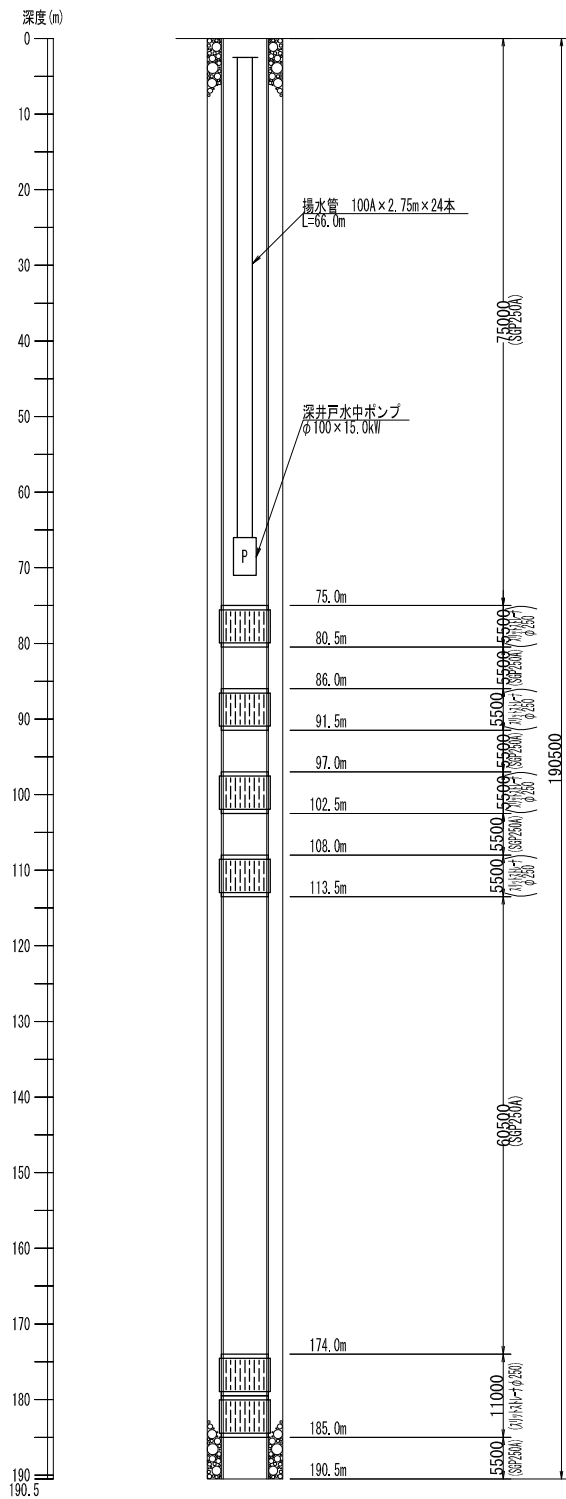
----	送水管
—	散水管
▽	90° エルボ
≡	チーズ
4	仕切弁
—○—	排泥ドレーン
△	径違ソケット

井戸構造図(1号井) S=not

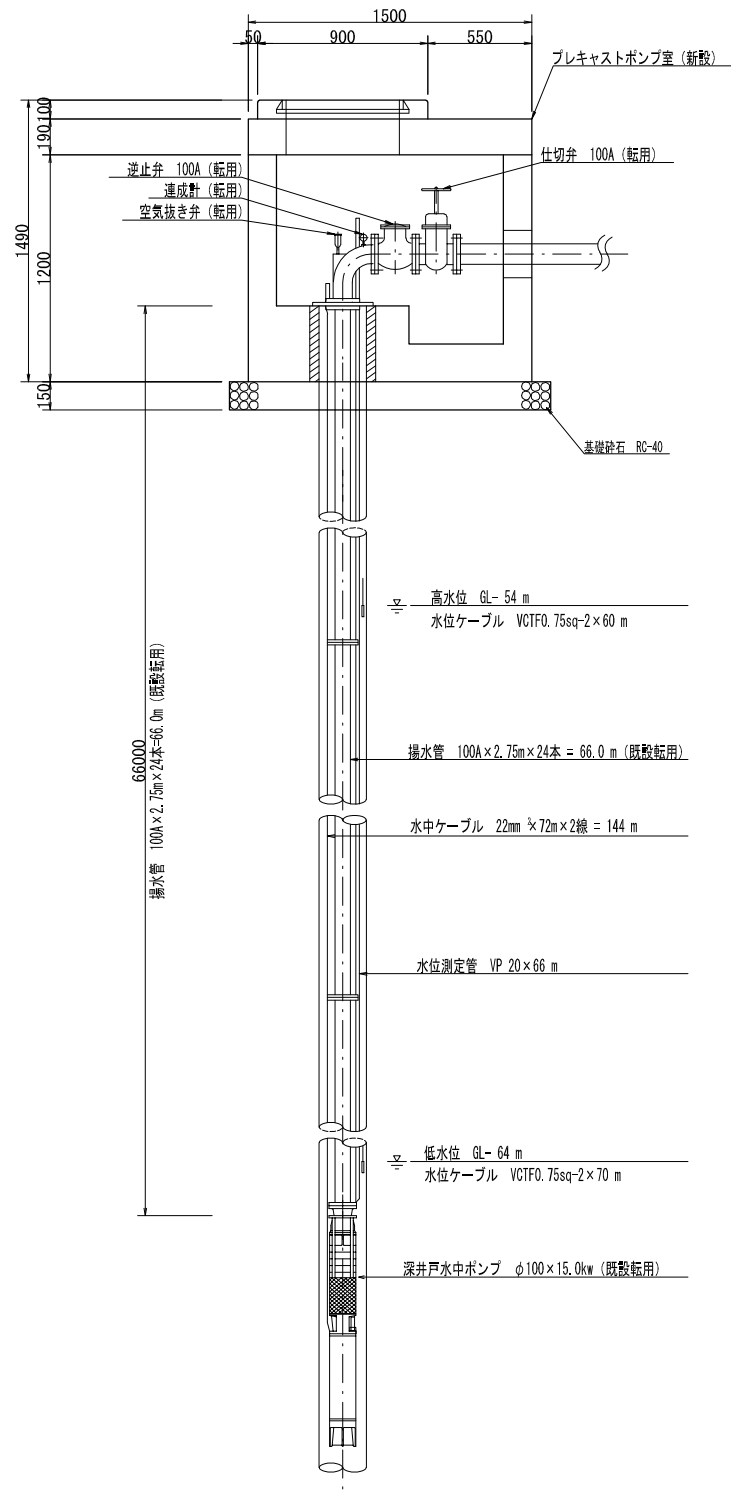
柱状図
(既設)



井戸構造図
(既設)



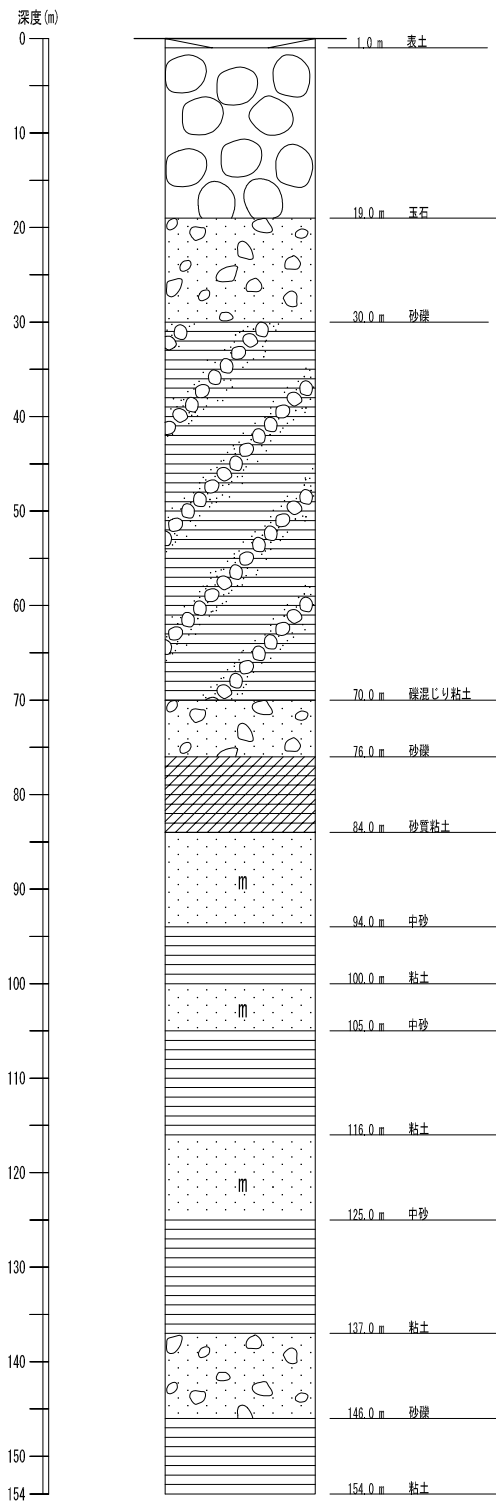
取水設備据付図



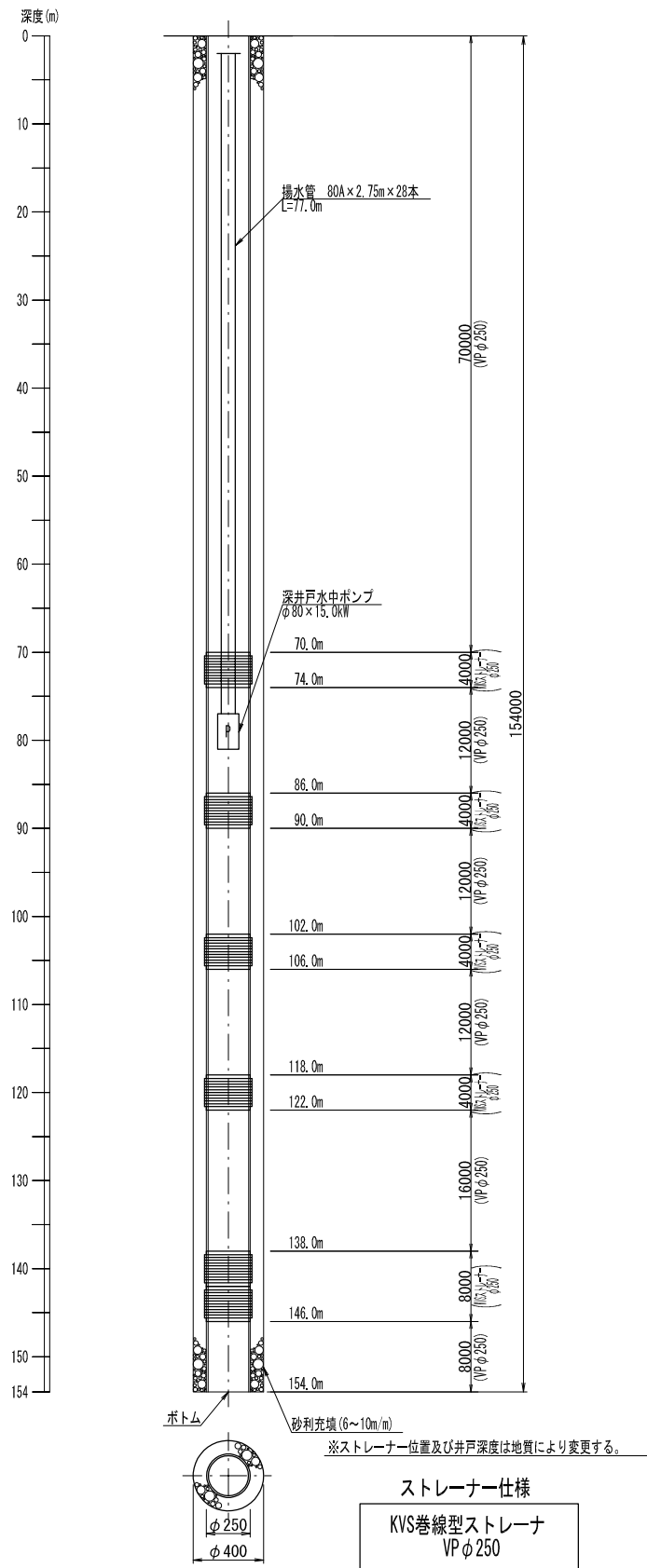
機器数量表	
取水	
プレキャストポンプ室	タイプⅡ φ600型
深井戸水中ポンプ	φ100mm×15kW 既設転用
揚水管	φ100mm×2.75m×24本 既設転用
水位電極	2本(低水位・高水位)
水位ケーブル	VCTF0.75sq×(70m+60m)
水位測定管	VP φ20×66m

井戸構造図(2号井) S=not

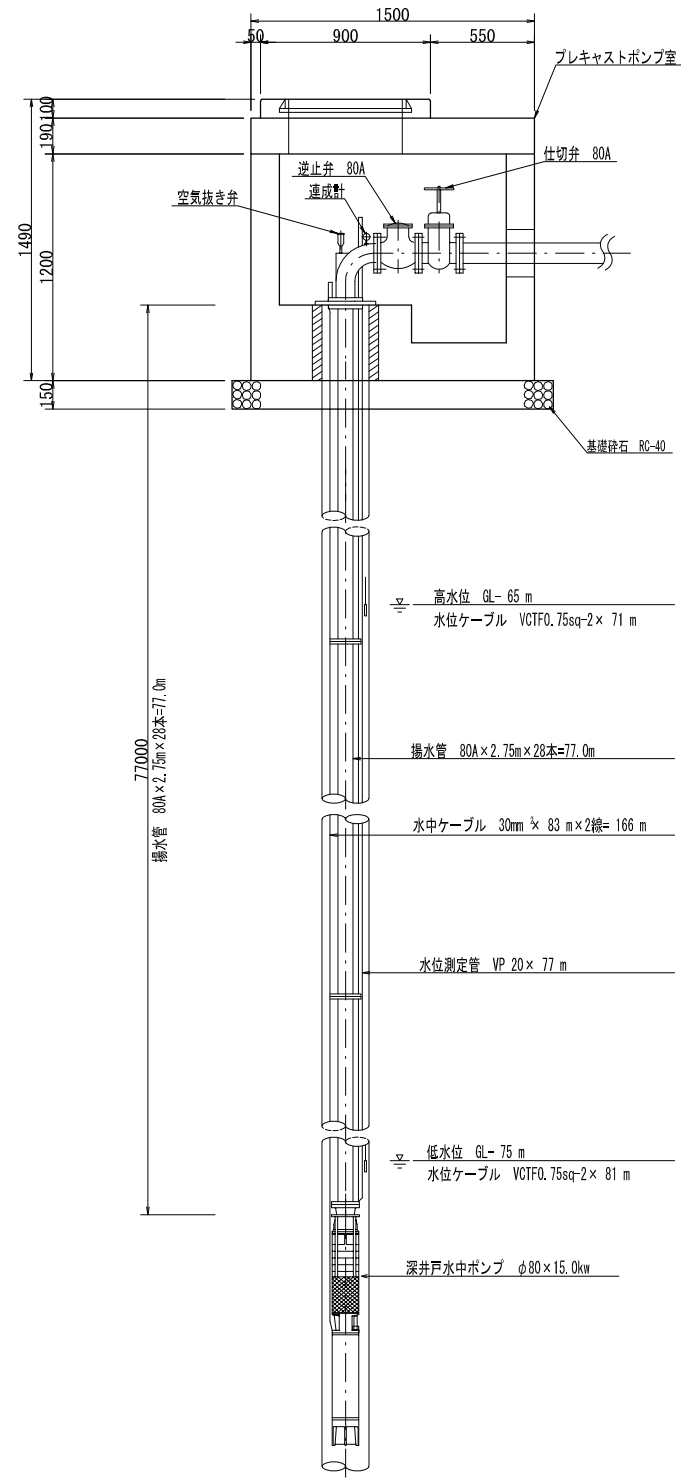
柱状図



井戸構造図



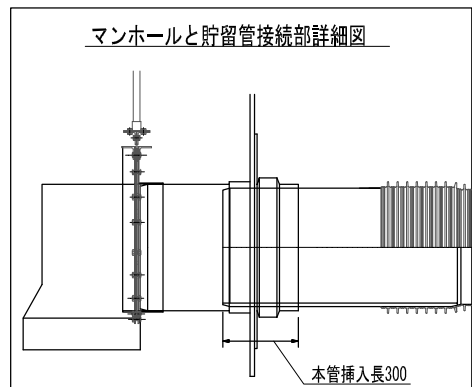
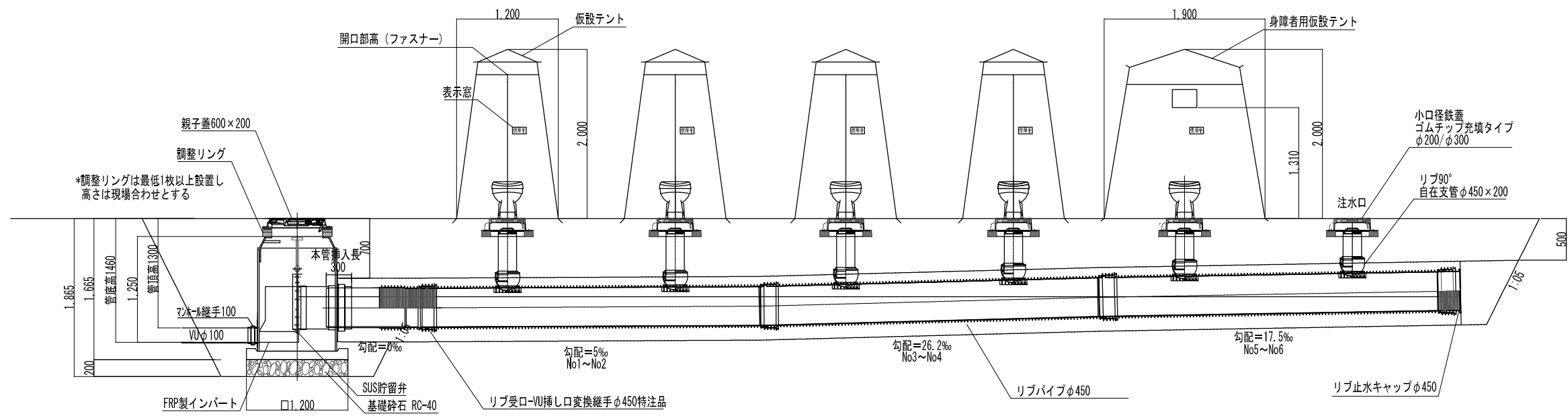
取水設備据付図



機器数量表	
井戸	
ケーシング管(無孔管)	VP-S φ250×130m
ストレーナ管	VP-S φ250×24m (VP+SUS巻線型)
取水	
プレキャストポンプ室	タイプII φ600型
深井戸水中ポンプ	φ80mm×15kW (井戸蓋・配管・仕切弁・逆止弁他付属品含む)
水中ケーブル	EVC730sq×83m×2本
揚水管	φ100mm×77m
水位電極	2本 (低水位・高水位)
水位ケーブル	VCTF0.75sq×(81m+71m)
水位測定管	VP φ20×4m×17本

下水道直結型災害用トイレ図 S=1 : 30 (A1) 1 : 60 (A3)

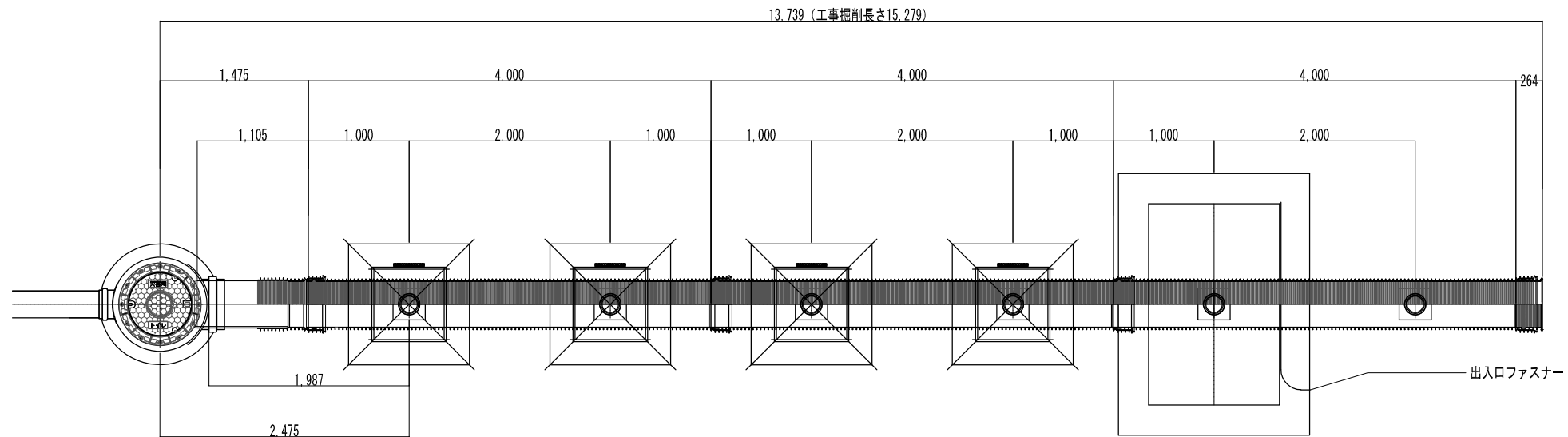
縦断図



落下口断面貯留水深

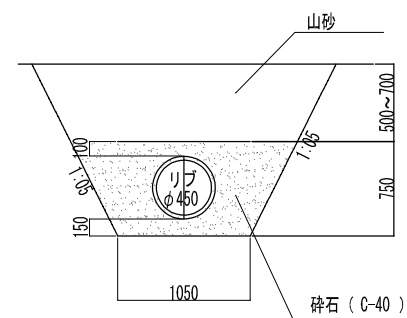


平面図



支管位置は、標準寸法の為、実際の施工では、標準値から±20mmのズレを生じる

管基礎構造図



小口径トイレ用鉄蓋
ゴムチップ充填タイプ
φ200/φ300
布設詳細図

